

令和6年度

教育研修計画



公益社団法人香川県看護協会

目 次

| | |
|----------------------------------|----|
| I. 令和6年度香川県看護協会教育研修計画 | |
| 教育理念・教育目的・教育目標 | 1 |
| 継続教育の枠組み・ラダーの定義・教育計画企画の特徴 | |
| II. 研修参加要領 | 3 |
| III. 令和6年度教育研修計画 | |
| 1. 月別研修一覧 | 6 |
| 2. 分類別研修一覧 | 8 |
| 3. 新人看護職員多施設合同研修 | |
| 1) 新人看護職員対象研修 | 12 |
| 2) 新人指導者対象研修 | 13 |
| 4. 看護研究研修 | 15 |
| 5. 糖尿病重症化予防「フットケア」研修 | 17 |
| 6. 保健師助産師看護師実習指導者講習会 | 18 |
| 7. 「訪問看護 e ラーニング」活用による訪問看護師養成講習会 | 19 |
| 8. 看護力再開発講習会 | 21 |
| 9. 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル研修日程表 | 22 |
| 10. 認定看護管理者教育課程 サードレベル研修日程表 | 23 |
| 11. 認定看護管理者教育課程 公開講座 | 24 |
| 12. 第39回香川県看護学会開催要項 | 25 |

I. 令和6年度 香川県看護協会教育研修計画

【教育理念】

専門職である看護職が、自らのキャリア形成を図り、その社会的責務が果たせるように継続教育を支援する。

【教育目的】

看護専門職として、自己の責任における継続的な研鑽により、多様なヘルスケアニーズに対応できる看護実践能力の向上を図る。

【教育目標】

- 1) 論理的思考と正確な技術、知識をもとに看護の本質を追究する。
- 2) 看護職一人ひとりが、多様な場で働くことができる安全かつ質の高い看護実践能力を養う。
- 3) 看護実践に活用できる研究的・科学的な思考ができる能力を養う。
- 4) 専門職として倫理的感性を磨き、倫理的判断能力を高める。
- 5) 社会の変化や現状に対応できる看護管理者に必要なマネジメント能力を高める。

【教育の枠組み】

(日本看護協会研修分類に準じる)

| 分類 | | 内容 |
|----|--------------------------------------|---|
| 1 | 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 | 1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 2) 政策提言に向けた研修 3) 診療報酬に関連した研修 |
| 2 | ラダーと連動した継続教育 | 1) JNAラダー（看護実践に関する研修） 2) 助産実践能力習熟(クリニカルラダー) (CLOCMiP®) |
| 3 | 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育 | 1) 認定看護管理者を対象とした研修 2) 看護管理者を対象とした研修、これから看護管理を担う人々を対象とした研修 |
| 4 | 専門能力開発を支援する教育体制の充実にに向けた継続教育 | 1) 施設内教育におけるJNAラダー活用のための研修 2) 教育担当者・教育委員対象研修 |
| 5 | 資格認定教育 | 1) 認定看護管理者教育課程 |
| 6 | その他 | 1) 看護研究、新人対象研修、労働環境改善に関連した研修、看護力再開発講習会、学会等 |

【ラダーの定義】

ラダーレベルは『めざすラダーレベル』を表示

| レベル | I | II | III | IV | V |
|---------|------------------------------|-------------------------|---------------------|-----------------------|---|
| レベル毎の定義 | 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する | 標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する | ケアの受け手に合う個別の看護を実践する | 幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する | より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する |

《 令和6年度の教育計画企画の特徴 》

日本看護協会が提唱している「看護の将来ビジョン」の達成に向けて看護の質保証を目的とした看護職のキャリアに応じた継続教育を実施するための教育計画を作成しています。

研修は、看護者が自身の看護実践段階と対比させ研修内容を選択できるよう「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」（JNAラダー）を基盤とし企画しました。また、看護の核となる4つの実践能力 <ニーズをとらえる力><ケアする力><協働する力><意思決定を支える力>と学習内容を示しています。参加される研修を選ぶ際の参考にしてください。

1) ラダー研修について

- (1) 実践スキル向上を図るために病態の理解・アセスメント能力を高め、看護ケアに活かせる研修を継続企画
- (2) フィジカルアセスメントについては、ステップアップが明確になるようⅡ・Ⅲ・Ⅳの3段階で企画
- (3) ラダーⅡ・Ⅲ・Ⅳの企画内容に、「倫理」「意思決定」に関連した項目を設定し、演習等を通して関連づけの中で学びが深まるよう企画
- (4) 介護施設や訪問看護ステーション等からの参加者とともに、地域包括ケアシステムにおける取り組みや多職種連携について討議する場の企画

2) 看護研究研修について

研究に取り組む予定の受講者対象に「看護研究の基本」「看護研究の個別指導」の2研修を企画。「看護研究の個別指導」については、受講者の研究への取り組み状況を考慮し、個別指導も含めた2コースの研修を企画

- (1) 既に研究に取り組み始めているグループ対象（令和6年度中完成予定）
- (2) 令和6年度より研究に取り組み始めるグループ対象（令和7年夏頃までに完成予定）

3) 糖尿病重症化予防研修（フットケア）研修の開催

4) 災害支援ナース養成研修の開催

5) 認定看護管理者研修の1部を看護管理者等を対象に公開講座として企画

6) 認定看護管理教育課程サードレベルの開催

7) 感染管理認定看護師教育B課程の開講

Ⅱ. 研修参加要領

令和6年度より、研修申し込みは一部の研修を除き、研修申込サイト「マナブル」に会員登録が必要となりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

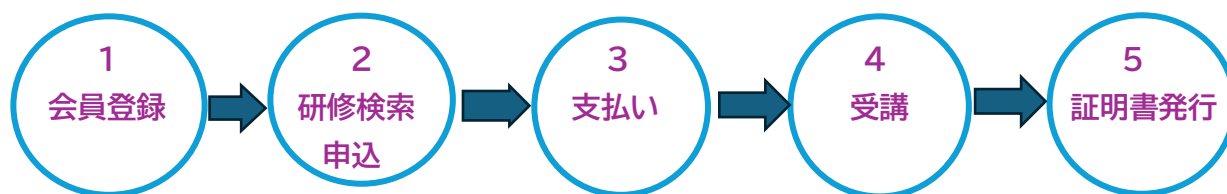
詳しくは、香川県看護協会ホームページ <https://kagawa-kango.com/kna/> または右 QR コードでご確認ください。



1. 申込方法について: 研修により申込方法が異なりますのでよくご確認ください。

1) マナブル申込研修: 研修一覧のマナブル申込欄に●印がついている研修が対象です。

【 研修申込から受講完了までの流れ 】 ※ 詳しくは、研修申込サイトをご参照ください



2) マナブル申込対象とならない研修:

長期研修(認定看護管理者研修・訪問看護師養成講習会・保健師助産師看護師実習指導者講習会)、新人看護職員多施設合同研修等については、これまで通り所定の様式を用いた申込となります。開催要項を確認のうえ、ホームページより用紙をダウンロードし FAX にて申込ください。

2. 支払いについて

受講料金: 教育研修計画(タブロイド版)及びホームページにてご確認ください。

駐車料金: 香川県看護協会員 300 円/日 非会員 700 円/日

1) マナブル申込研修: マナブルシステム上から支払い手続きをお願いします。

(1) 支払いは、①コンビニ決済②クレジットカード決済③銀行振込の 3 つから選択できます。銀行振込のみ手数料がかかりますのでご了承ください。

(2) 領収証は支払後、マナブルよりダウンロードできます。発行は 1 回のみになりますので、大切に保管ください。

【注意】受講料の会員価格は、受講申込み時に会費納入が完了している方が対象です。会費振り込み完了後、マナブルに反映されるまでに 2 か月程度の期間を要します。余裕を持って会員手続きをお願いします。

2) マナブル申込対象とならない研修:

(1) 指定料金を下記①②のいずれかの金融機関に事前にお振込みください

①百十四銀行 国分寺支店(普通 0520997) (公社)香川県看護協会 代表理事 安藤幸代

②郵便局 01660-3-37803 (公社)香川県看護協会

※ 駐車料金などの支払いとなる場合も、上記金融機関に事前にお振込みください

(2) 領収書を希望される場合は、申込用紙の領収書欄にチェックをしてください。研修当日にお渡します。

3) 支払い手続き完了後は、受講をキャンセルしても返金できません。

3. 受講履歴の確認及び受講証明書

講義時間の4/5を受講した者に受講証明書が発行されます。

- 1) マナブルで申し込んだ研修は、マナブルマイページより「受講証明書」をダウンロードし印刷することが可能です。
- 2) 日本看護協会キャリアナースに登録している方は、ご自身で日本看護協会や香川県看護協会が主催する研修の受講履歴管理(2018年度以降の受講履歴閲覧および証明書の印刷)ができます。研修日の約1か月後から利用可能です。入会手続きが完了するまで受講履歴管理ができませんので、早めの手続きをお願いします。

4. ポイントカード

- 1) 香川県看護協会主催の有料研修については、研修当日のみポイントがつきます。受付にてポイントカードを提示ください。
- 2) 15ポイントで、半日研修が無料で受講できます。
- 3) ポイントを利用して受講申込される場合は、申込前に看護協会事務局にお申し出ください。申込手順について説明させていただきます。なお、確認のため、ポイントカードのコピーをFAXまたはメールにて送付ください。また、研修当日はポイントカードを持参し受付で提出ください。
※ 詳しくは、ホームページの入会案内の会員特典をご覧ください。

5. 車でお越しの方へ

- 1) 研修時間内は、車の移動はできません。第1駐車場は縦列駐車ルールを守ってください。
- 2) 駐車台数が多い時は、事前に駐車場所を指定します。できるだけ、乗り合わせや公共交通機関の利用にご協力をお願いいたします。
- 3) 駐車場内での事故につきましては、一切の責任を負いません。

6. 研修当日の受付方法

マナブルで申し込んだ研修の受付は、スマートフォン等で会場に掲示しているQRコードの読み取りをおこない出席の確認を行います。(研修申込サイトにログインが必要です。登録したメールアドレスとパスワードを確認のうえ来場ください。)

7. オンライン研修受講について

<一般研修の場合>

- 1) 研修申込サイトにアクセスして参加してください。(研修申込サイトにログインが必要です。登録したメールアドレスとパスワードでログインし、受講する研修の「出席」ボタンをクリックするとオンライン受講できます)
- 2) 研修によっては参加方法が異なることがありますので、よくご確認ください。

<その他の研修の場合>

- 1) Zoom情報をお知らせします。ZoomのID・パスコードでオンライン受講してください。
※ オンライン研修受講に関する詳細については、ホームページの研修計画「オンライン参加方法(Zoom)」でご確認ください。

8.個人情報の取り扱いについて

本会の個人情報保護方針に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。研修申し込みの際に得た個人情報は、研修に伴う書類作成・発送等に用い、利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

9. その他

- 1) 研修会場は室温調整を行っておりますが、衣服や掛物等で調整できるよう各自準備ください。
- 2) 研修の録画・録音・写真撮影は固くお断りいたします。
- 3) Zoom ミーティングで使用する ID・パスコードは研修申込の方のみ利用してください。他者の使用は禁止します。
- 4) 講義中のパソコン・タブレット・携帯電話等による検索は、マナーを守ってご使用ください。
- 5) 研修日時等の変更(中止・延期を含む)・研修開催方法の変更(オンライン研修への変更等)については、公式ホームページに掲載します。また、マナブル登録したメールアドレスにも直接連絡いたします。
 - ・台風等前日までに状況が予測できる場合：研修前日 16:00～17:00までに掲載
 - ・天候悪化等により研修当日変更の場合：研修当日の7:00までに掲載※開催を中止した研修については、開催の有無や延期開催日程については、後日マナブル登録したメールアドレスに直接連絡およびホームページに掲載します。
- 6) 研修センターは敷地内禁煙です。周辺でも同様をお願いします。
- 7) 講義資料は受講者に 1 部配布します。資料の無断転載・複写・転用は禁止です。
- 8) 館内にごみ箱は設置しておりませんので、ゴミはお持ち帰りください。
- 9) 当日やむを得ず欠席する場合は、看護協会まで連絡してください。
- 10) 図書室は、原則平日の 9:00～16:00 に開室しています。e ラーニング研修用パソコン(2台設置)が利用できます。
- 11) 端岡駅に自転車 3 台を用意しておりますので、ご利用ください(詳細は公式ホームページ トップページ右上の「アクセス」をご確認ください)。

お問い合わせ先

公益社団法人香川県看護協会 看護研修センター

TEL (087) 864-9070

FAX (087) 864-9071

E-mail k-kango@smile.ocn.ne.jp

Ⅲ. 令和6年度 教育研修計画

1. 月別研修一覧

★新規

●マナブル申し込み

★ポイント数

| 研修No. | 開催日時 | 研修名 | 対象 | 定員 | マナブル申込 | 申込期間 | ポイント |
|--------------|--|--|-----------|-----|--------|-----------------|----------|
| 5月開催 | | | | | | | |
| 1 | 5月9日(木) 9:30～15:30 | レポートの書き方 | | 50 | ● | 4/16～4/30 | ★★ |
| 2 | 5月17日(金) 9:30～12:30 | 看護実践が見える記録 | | 60 | ● | 4/16～4/30 | ★ |
| 44 | 5月17日(金)～11月22日(金) | サードレベル | | 30 | | 申し込み終了 | / |
| 35 | 5月22日(水)～8月22日(木) | 新人看護職員多施設合同研修 実地指導者対象 | | 100 | | 4/16～4/30 | / |
| 48 | 5月23日(木) 9:30～15:30 | 講義: 看護研究って何? | | | ● | 4/16～4/30 | ★★ |
| 36 | 5月28日(火)～8月27日(火) | 新人看護職員多施設合同研修 教育担当者対象 | | 80 | | 4/16～4/30 | / |
| 37 | 5月28日(火)～8月27日(火) | 新人看護職員多施設合同研修 研修責任者対象 | | 20 | | 4/16～4/30 | / |
| 6月開催 | | | | | | | |
| 43 | 6月3日(月)～12月6日(金) | ファーストレベル | | 50 | | 申し込み終了 | / |
| 47 | 6月3日(月)～ 令和7年3月28日(金) | 感染管理認定看護師教育B過程 | | 15 | | 申し込み終了 | / |
| 49 | ★6月14日(金) 9:30～12:30 | 講義: 臨床の疑問から研究テーマ・研究方法の選び方 | | | ● | 5/1～5/15 | ★ |
| 7月開催 | | | | | | | |
| 50 | 7月4日(木) 9:30～12:30 | 講義: 研究計画書の書き方、倫理的配慮 | | | ● | 5/1～5/15 | ★ |
| 51 | 7月4日(木)PM 9月12日(木) 計3回 11月14日(木) | 個別指導: 論文のまとめから発表まで | | | | 5/1～5/15 | ★ |
| 31 | 7月5日(金) 9:30～16:30 | 【ファーストレベル 公開講座】組織管理論 I | | 10 | ● | 5/16～5/31 | ★★ |
| 60 | 7月9日(火)～7月26日(金) | 看護力再開発講習会 基本コース 第1回 | | 30 | | 開催初日の1週間前 まで | / |
| 17 | ★7月9日(火) 9:30～12:30 | 実践現場の感染対策 ～施設・在宅で活用できる感染対策～ | Ⅲ | 60 | ● | 5/16～5/31 | ★ |
| 18 | 7月25日(木) 9:30～12:30 | 認知症看護を理解する ◆オンライン研修 | Ⅱ | 50 | ● | 5/16～5/31 | ★ |
| 16 | 7月30日(火)～31日(水) | 糖尿病重症化予防「フットケア」研修 | | 30 | | 5/16～5/31 | ★★ ★★ |
| 8月開催 | | | | | | | |
| 19 | ★8月10日(土) 13:00～16:00 | 医療安全「インシデントレポートから分析し再発防止へ」 | Ⅳ | 60 | ● | 6/16～6/30 | ★ |
| 20 | ★8月20日(火) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント研修 【ナースのための心電図】 | Ⅱ | 80 | ● | 6/16～6/30 | ★ |
| 3 | ★8月29日(木) 13:00～16:00 | プラチナナースのWell-being | | 50 | ● | 6/16～6/30 | ★ |
| 9月開催 | | | | | | | |
| 13 | 9月10日(火)、11日(水) | 「認知症ケア加算」に対応した研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識(DVD研修) | | 60 | ● | 7/16～7/31 | / |
| 51 | 7月4日(木)PM 9月12日(木) 計3回 11月14日(木) | 個別指導: 論文のまとめから発表まで | | | | 5/1～5/15 | ★ |
| 33 | 9月18日(水) 9:30～16:30 | 【サードレベル公開講座】資源管理Ⅲ | | 10 | ● | 7/16～7/31 | ★★ |
| 4 | ★9月19日(木) 9:30～12:30 | 発達障害のあるスタッフへの支援 ～基本と実践～ ◆リモート講義(参集) | | 50 | ● | 7/16～7/31 | ★ |
| 21 | ★9月25日(水) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント研修 【BLS】 | Ⅲ | 80 | ● | 7/16～7/31 | ★ |
| 32 | 9月26日(木) 9:30～16:30 | 【ファーストレベル公開講座】 資源管理 I | | 10 | ● | 7/16～7/31 | ★★ |
| 10月開催 | | | | | | | |
| 12 | 10月1日(火) | 「急性期看護補助体制加算・看護補助加算」対応研修 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 (DVD研修) | 看護 管理者 | 60 | ● | 8/1～8/15 | / |

★新規

●マナブル申し込み

★ポイント数

| 研修No. | 開催日時 | 研修名 | 対象 | 定員 | マナブル申込 | 申込期間 | ポイント |
|---------------------------------------|--|--|-----|-----|--------|-----------------|------|
| 38 | 10月1日(火)～24日(木) 11月8日(金)～21日(木) | 保健師助産師看護師実習指導者講習会 | | 40 | | 7/1～7/17 | / |
| 5 | ★10月3日(木) 9:30～12:30 | セクシュアル・マイノリティについて理解を深める ◆オンライン研修 | | 50 | ● | 8/16～8/31 | ★ |
| 22 | ★10月10日(木) 9:30～12:30 | 高齢者の特徴を捉えた暮らしの支援 | III | 50 | ● | 8/16～8/31 | ★ |
| 30 | ★10月17日(木) 13:00～16:00 | メンタルヘルス～いまどきナースのこころサポート～ | | 50 | ● | 8/16～8/31 | ★ |
| 23 | ★10月25日(金) 9:30～12:30 | がん医療の現状とがん治療における看護 ◆オンライン研修 | II | 50 | ● | 8/16～8/31 | ★ |
| 34 | 10月30日(水) 9:30～16:30 | 【サードレベル公開講座】質管理Ⅲ | | 10 | ● | 8/16～8/31 | ★★ |
| 11月開催 | | | | | | | |
| 24 | ★11月1日(金) 9:30～12:30 | がん患者を家族にもつ家族ケア | III | 50 | ● | 9/16～9/30 | ★ |
| 51 | 7月4日(木)PM 9月12日(木) 11月14日(木) 計3回 | 個別指導: 論文のまとめから発表まで | | | ● | 5/1～5/15 | ★ |
| 25 | ★11月21日(木) 9:30～12:30 | 慢性腎臓病患者の看護 | II | 50 | ● | 9/16～9/30 | ★ |
| 14 | 11月25日(月)、26日(火) | 「認知症ケア加算」に対応した研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識(DVD研修) | | 60 | ● | 9/16～9/30 | / |
| 26 | 11月26日(火) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント研修 【急変予測と対応】 | IV | 60 | ● | 9/16～9/30 | ★ |
| 63 | 11月30日(土) 9:00～12:30 | 第39回香川県看護学会 | | 300 | ● | 10/1～10/31 | ★ |
| 12月開催 | | | | | | | |
| 6 | ★12月13日(金) 9:30～12:30 | 大規模災害発生時の初期対応方法 | | 80 | ● | 10/16～10/31 | ★ |
| 27 | 12月19日(木) 9:30～15:30 | 感染管理「一人ひとりが感染管理リーダーになろう」 | IV | 60 | ● | 10/16～10/31 | ★★ |
| 7 | ★12月未定 13:00～16:00 | 地域包括ケアシステムにおける多職種連携 | | 50 | ● | 10/16～10/31 | ★ |
| 11 | 12月未定(半日) | (仮)保健医療の現状と課題 ◆オンライン研修 | | 50 | ● | 10/16～10/31 | ★ |
| 令和7年1月開催 | | | | | | | |
| 28 | 1月17日(金) 9:30～12:30 | 褥瘡予防と治癒を促進するケア | II | 80 | ● | 11/16～11/30 | ★ |
| 61 | 令和7年1月10日(金) ～1月24日(金) | 看護力再開発講習会 基本コース 第2回 | | 30 | | 開催初日の1週間前 まで | / |
| 令和7年2月開催 | | | | | | | |
| 8 | 2月未定 9:30～12:30 | 外来における在宅療養支援能力向上のための研修 eラーニングコンテンツ視聴・演習 | | 30 | ● | 12/16～12/31 | ★ |
| 39 | 2月未定 | 保健師助産師看護師実習指導者講習会 フォローアップ | | 40 | | | |
| 41 | 2月未定 | 認知症対応力向上研修フォローアップ | | 20 | | | |
| 45 | 2月未定 | ファーストレベルフォローアップ | | 50 | | | |
| 46 | 2月未定 | セカンドレベルフォローアップ | | 40 | | | |
| 開催月未定研修 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | | | | |
| 9 | eラーニング 6/1(土)～ 集合研修7/12(金)～11/22(金) | 訪問看護師養成講習会 (日本訪問看護財団の「訪問看護eラーニング」と並行受講) | | 30 | | 4/12～5/10 | |
| 10 | 検討中 | 准看護師ステップアップ研修 | | 10 | ● | | |

2. 分類別研修一覧

| 研修No. | 開催日時 | 研修名 | 対象 | 定員 | 主なねらい・内容 | 講師 | 受講料 (非会員価格) | マナ プル 申込 | 申込 期間 |
|---|-----------------------------------|--|-----------|----|---|---|--------------------|----------------|--------------|
| 分類1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 | | | | | | | | | |
| 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 | | | | | | | | | |
| 1 | 5月9日(木) 9:30～15:30 | レポートの書き方 | | 50 | レポートの書き方の基本について知り、部署の勉強会に役立つプレゼンテーションの方法が分かる | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 3,600 (10,000) | ● | 4/16 ～30 |
| 2 | 5月17日(金) 9:30～12:30 | 看護実践が見える記録 | | 60 | 看護展開の思考、看護実践が見える記録および臨床での倫理・医療安全のための看護記録を学ぶ | 日本看護協会神戸研修センター センター長 市村 尚子 | 2,200 (6,500) | ● | 4/16 ～30 |
| 3 | 8月29日(木) 13:00～16:00 | プラチナナースのWell-being | | 50 | プラチナナースとして、活き活きと過ごすために私のキャリアデザインを描く | NPO法人看護職キャリアサポート 代表 濱田 安岐子 | 2,200 (6,500) | ● | 6/16 ～30 |
| 4 | 9月19日(木) 9:30～12:30 | 発達障害のあるスタッフへの支援 ～基本と実践～ ◆リモート講義(参集) | | 50 | 大人の発達障害に関する基礎知識を深め、発達障害傾向のあるスタッフへの接し方を学び実践できる | 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子 | 2,200 (6,500) | ● | 7/16 ～31 |
| 5 | 10月3日(木) 9:30～12:30 | セクシュアル・マイノリティについて理解を深める ◆オンライン研修 | | 50 | セクシュアル・マイノリティについて理解を深め医療現場における看護の課題と対策について学ぶ | 岡山大学医学部保健学科 教授 中塚 幹也 | 2,200 (6,500) | ● | 8/16 ～31 |
| 6 | 12月13日(金) 9:30～12:30 | 大規模災害発生時の初期対応方法 | | 80 | 災害時の初期対応を学び、災害医療、危機管理、災害発生時の配慮を必要とする人への支援と看護を理解し、臨床現場での減災・防災について理解を深める | 香川大学医学部附属病院 救急看護認定看護師 國方 美佐 | 2,200 (6,500) | ● | 10/16 ～31 |
| 7 | 12月未定 13:00～16:00 | 地域包括ケアシステムにおける多職種連携 | | 50 | ケアの受け手が、病とともに地域で暮らし、自分らしく生涯を終えることを実現するための地域包括ケアシステム、自己決定支援、医療、福祉・行政の連携について学び、医療施設、介護施設などの具体的な取り組みや多職種連携を理解し、各施設における看護師の役割を考えることができる | 検討中 医療施設と介護施設 訪問看護ステーション | 3,600 (10,000) | ● | |
| 8 | 令和7年 2月未定 9:30～12:30 | 外来における在宅療養支援能力向上のための研修 eラーニングコンテンツ視聴・演習 | | 30 | 外来看護を取り巻く現状と課題のもと地域における自施設の外来が果たすべき役割と自らが外来で担うべき役割を認識するとともに外来患者を支えるために必要な在宅支援に関する知識を習得できる | 支援者:高松赤十字病院 看護副部長 松本 登紀子 | 2,200 (6,500) | ● | |
| 9 | 検討中 | 訪問看護師養成講習会 (日本訪問看護財団の「訪問看護eラーニング」と並行受講) | | 30 | 詳細はホームページを参照ください (集合研修のうち、一般参加可能なプログラムもあります) (P19～20参照) | | | | |
| 10 | 検討中 | 准看護師ステップアップ研修 | | 10 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | 2,200 (6,500) | ● | |
| 政策提言に向けた研修 | | | | | | | | | |
| 11 | 12月未定 (半日) | (仮)保健医療の現状と課題 ◆オンライン研修 | | 50 | 2024診療報酬改定の医療を取り巻く状況に関する知識を習得できる 救急医療管理加算の基準・急性期病棟での高齢者対応や必要度などの改訂ポイントが理解できる | 検討中 | 2,200 (6,500) | ● | |
| 診療報酬に関連した研修 | | | | | | | | | |
| 12 | 10月1日(火) 10:00～16:00 | 「急性期看護補助体制加算・看護補助加算」対応研修 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(DVD研修) | 看護 管理者 | 60 | 効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および就労支援について理解し、自施設における看護補助者体制整備の一助となる | お申し込みは香川県看護協会へ | 3,600 (10,000) | ● | 8/1 ～15 |
| 13 | 9月10日(火) 11日(水) 9:30～16:30 | 「認知症ケア加算」に対応した研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識(DVD研修) | | 60 | 国の政策や医療の現状を理解するとともに、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ(認知症ケア加算の施設基準に準ずる) | 詳しい内容は、日本看護協会ホームページをご覧ください。お申し込みは香川県看護協会へ | 6,270 (9,460) | ● | 7/16 ～31 |
| 14 | 11月25日(月) 26日(火) 9:30～16:30 | 「認知症ケア加算」に対応した研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識(DVD研修) | | 60 | 国の政策や医療の現状を理解するとともに、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ(認知症ケア加算の施設基準に準ずる) | 詳しい内容は、日本看護協会ホームページをご覧ください。お申し込みは香川県看護協会へ | 6,270 (9,460) | ● | 9/16 ～30 |
| 15 | 12月13日(金) 9:30～16:00 | 医療安全管理者養成研修(演習) | | 50 | 詳しい内容及び申し込みは日本看護協会ホームページを参照ください | | | | |
| 16 | 7月30日(火) 31日(水) 8:30～18:00 | 糖尿病重症化予防「フットケア」研修 (2日間) | | 40 | P17参照 | | 22,000 (38,500) | | 5/16 ～31 |
| 分類2 ラダーと連動した継続教育 | | | | | | | | | |
| 看護実践に関する研修(JNAラダー) | | | | | | | | | |
| 17 | 7月9日(火) 9:30～12:30 | 実践現場の感染対策 ～施設・在宅で活用できる感染対策～ | III | 60 | 医療機関、介護施設や訪問看護事業所における感染対策の現状を理解し、改善策感染対策の基本と効果的な対応策を学び、業務に活用できる | かがわ総合リハビリテーションセンター 感染管理認定看護師 門田 弘光 | 2,200 (6,500) | ● | 5/16 ～31 |
| 18 | 7月25日(木) 9:30～12:30 | 認知症看護を理解する ◆オンライン研修 | II | 50 | 認知症に対する理解を含め、認知症のある人とのコミュニケーションスキル・家族支援・社会サービスの活用を学び、実践に活かすことが出来る | 大島青松園 認知症看護認定看護師 谷川 貴浩 | 2,200 (6,500) | ● | 5/16 ～31 |

| 研修No. | 開催日時 | 研修名 | 対象 | 定員 | 主なねらい・内容 | 講師 | 受講料 (非会員価格) | マナ プル 申込 | 申込 期間 |
|-------|--------------------------------|------------------------------------|-----|----|---|---------------------------------------|-------------------|----------------|--------------|
| 19 | 8月10日(土) 13:00～16:00 | 医療安全「インシデントレポートから 分析し再発防止へ」 | IV | 60 | 表面的な原因に囚われず根本的原因を追究し有効な 再発防止対策の実施に繋ぐことができる | 四国こどもとおとな医療センター 医療安全管理者 明崎 祐子 | 2,200 (6,500) | ● | 6/16 ～30 |
| 20 | 8月20日(火) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント研修 【ナースのための心電図】 | II | 80 | 心電図の基本的な見方について学び、早期に異常波 形を理解し読み取ることができる | 香川労災病院 クリティカルケア認定看護師 古味 秀美 | 2,200 (6,500) | ● | 6/16 ～30 |
| 21 | 9月25日(水) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント研修【BLS】 | III | 80 | 急変につながる変化を見逃さないための確かなアセス メントについて理解を深め、急変時はBLS(basic life support)を実践できる | 香川労災病院 急性・重症患者看護専門看護師 石川 祐樹 | 2,200 (6,500) | ● | 7/16 ～31 |
| 22 | 10月10日(木) 9:30～12:30 | 高齢者の特徴を捉えた暮らしの支 援 | III | 50 | 高齢者の特徴を捉えたケアを選択し、状況に応じた意 思決定支援ができる | 滝宮総合病院 老人看護専門看護師 河原 教代 | 2,200 (6,500) | ● | 8/16 ～31 |
| 23 | 10月25日(金) 9:30～12:30 | がん医療の現状とがん治療におけ る看護 ◆オンライン研修 | II | 50 | がん治療における基礎知識と現状を知る。がん薬物療 法看護と放射線療法看護の実践について理解する | 高松赤十字病院 がん看護専門看護師 安藤 智洋 | 2,200 (6,500) | ● | 8/16 ～31 |
| 24 | 11月1日(金) 9:30～12:30 | がん患者を家族にもつ家族ケア | III | 50 | 緩和ケアを必要とする患者の家族に対する看護師の役 割と看護について学ぶ | 坂出聖マルチン病院 緩和ケア認定看護師 石垣 由加里 | 2,200 (6,500) | ● | 9/16 ～30 |
| 25 | 11月21日(木) 9:30～12:30 | 慢性腎臓病患者の看護 | II | 50 | 慢性腎臓病(CKD)の治療内容を理解し治療を支える 看護を学ぶ。多職種連携と社会的支援について学ぶ | 岡山済生会外来センター病院 透析看護認定看護師 大脇 浩香 | 2,200 (6,500) | ● | 9/16 ～30 |
| 26 | 11月26日(火) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント研修 【急変予測と対応】 | IV | 60 | 急変前の身体の反応について理解を深め、患者の重 症化を回避することができる。急変場面での倫理的配 慮と意思決定支援を踏まえて、リーダーシップをとること ができる | 高松赤十字病院 クリティカルケア認定看護師 宮瀬 貴子 | 2,200 (6,500) | ● | 9/16 ～30 |
| 27 | 12月19日(木) 9:30～15:30 | 感染管理「一人ひとりが感染管理 リーダーになろう」 | IV | 60 | 医療施設内(病院・施設・在宅)で発生しうる感染症に 対する予防策を理解し、現場に即した感染予防対策が 実践・指導できる | 香川県立中央病院 感染管理認定看護師 ジャックルフォード 由佳 | 3,600 (10,000) | ● | 10/16 ～31 |
| 28 | 令和7年 1月17日(金) 9:30～12:30 | 褥瘡予防と治癒を促進するケア | II | 80 | 患者の状態に合わせた観察、予防ケア、ポジショニ ング、処置の知識と技術を習得し行動できる | 香川県立中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 近石 昌子 | 2,200 (6,500) | ● | 11/16 ～30 |

看護実践に関する研修(CLoCMiP®)

| | | | | | | | | | |
|----|---------|---|-----|----|--|--------------------------------|------------------|---|--|
| 29 | 検討中(半日) | 香川県の災害支援体制の構築を 目指して～みんなで考える妊産婦 と乳幼児への支援体制 (シンポジウム形式) | III | 30 | 香川県の災害支援の現状を知り、県全体で妊産婦と乳 幼児を支援できる体制構築するために看護職としての 役割と課題を理解する | 行政、助産師、災害専門看護師、 震災を経験した看護職等 | 2,200 (6,500) | ● | |
|----|---------|---|-----|----|--|--------------------------------|------------------|---|--|

分類3 継続教育

看護管理者・これからの看護管理を担う人々を対象とした研修

| | | | | | | | | | |
|----|--------------------------|------------------------------|--|----|--|-----------------------|------------------|---|-------------|
| 30 | 10月17日(木) 13:00～16:00 | メンタルヘルス ～いまだきナースのこころサポート～ | | 50 | メンタルヘルスの必要性と対応方法について知識を深 め、ストレスマネジメントからメンタルヘルスサポートに活 用するポジティブ心理学などの具体的な方法を学び対 処ができる | グレードアップ・ラボ 所長 柴村 馨 | 2,200 (6,500) | ● | 8/16 ～31 |
|----|--------------------------|------------------------------|--|----|--|-----------------------|------------------|---|-------------|

認定看護管理者教育課程研修 公開講座(聴講) 聴講者はグループワーク等への参加はできません

※1 ファーストレベル:実務経験5年以上、管理業務に関心があるもの ※2 サードレベル:管理業務に従事しているもの

| | | | | | | | | | |
|----|-------------------------|----------------------------|----|----|--------------------------|---------------------------------|-----------------|---|-------------|
| 31 | 7月5日(金) 9:30～16:30 | 【ファーストレベル 公開講座】 組織管理論 I | ※1 | 10 | 組織マネジメント概論 | 香川大学医学部附属病院 副院長兼看護部長 阿部 慈 | 5,000 会員のみのみ | ● | 5/16 ～31 |
| 32 | 9月26日(木) 9:30～16:30 | 【ファーストレベル公開講座】 資源管理 I | | 10 | 経営資源と管理の基礎知識 | 山口大学 教授 角田 由佳 | 5,000 会員のみのみ | ● | 7/16 ～31 |
| 33 | 9月18日(水) 9:30～16:30 | 【サードレベル公開講座】 資源管理 III | ※2 | 10 | 組織的情報管理 | 産業医科大学医療情報部 部長 林田 賢史 | 5,000 会員のみのみ | ● | 7/16 ～31 |
| 34 | 10月30日(水) 9:30～16:30 | 【サードレベル公開講座】 質管理 III | | 10 | 組織の安全管理(看護サービスの質管理と災害看護) | 兵庫県立大学 教授 増野 園恵 | 5,000 会員のみのみ | ● | 8/16 ～31 |

分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

教育担当者・教育委員対象研修

| | | | | | | | | | |
|----|---------------------------|--------------------------|--|-----|-------|--|--|--|-------------|
| 35 | 5月22日(水) ～ 8月22日(木) | 新人看護職員多施設合同研修 実地指導者対象 | | 100 | P13参照 | | | | 4/16 ～30 |
| 36 | 5月28日(火) ～ 8月27日(火) | 新人看護職員多施設合同研修 教育担当者対象 | | 80 | P14参照 | | | | 4/16 ～30 |
| 37 | 5月28日(火) ～ 8月27日(火) | 新人看護職員多施設合同研修 研修責任者対象 | | 20 | P14参照 | | | | 4/16 ～30 |

| 研修No. | 開催日時 | 研修名 | 対象 | 定員 | 主なねらい・内容 | 講師 | 受講料 (非会員価格) | マナ プル 申込 | 申込 期間 |
|-------|--|-------------------------------|----|----|------------------------|----|--------------------|----------------|------------|
| 38 | 10月1日(火) ～ 24日(木) 11月8日(金) ～ 21日(木) | 保健師助産師看護師実習指導者 講習会 | | 40 | P18参照 | | e-ラーニング 13,200円 | | 7/1 ～17 |
| 39 | 令和7年 2月未定 | 保健師助産師看護師実習指導者講習 会 フォローアップ | | 40 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 40 | 11月～12月 未定 | 看護職員の認知症対応力向上研修 (3日間) | | 30 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 41 | 令和7年 2月未定 | 認知症対応力向上研修 フォローアップ | | 20 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 42 | 検討中 | 医療安全管理者養成研修 フォローアップ | | 50 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |

分類5 資格認定教育

認定看護管理者教育課程

| | | | | | | | | | |
|----|----------------------------|-----------------|--|----|------------------------|--|--|--|-----|
| 43 | 6月3日(月) ～ 12月6日(金) | ファーストレベル | | 50 | P22参照 | | | | 申込済 |
| 44 | 5月17日(金) ～ 11月22日(金) | サードレベル | | 30 | P23参照 | | | | 申込済 |
| 45 | 令和7年 2月未定 | ファーストレベルフォローアップ | | 50 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 46 | 令和7年 2月未定 | セカンドレベルフォローアップ | | 40 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |

認定看護師教育課程

| | | | | | | | | | |
|----|----------------------------|----------------|--|----|------------------------|--|--|--|-----|
| 47 | 6月3日 ～ 令和7年 3月28日 | 感染管理認定看護師(B課程) | | 15 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | 申込済 |
|----|----------------------------|----------------|--|----|------------------------|--|--|--|-----|

その他

看護研究 詳細は看護協会ホームページ及び教育研修計画冊子をご覧ください

| | | | | | | | | | |
|----|------------------------|-------------------------------|--|--|--|-------------------------|-------------------|---|-------------|
| 48 | 5月23日(木) 9:30～15:30 | 講義: 看護研究って何? | | | 看護研究の基本/研究テーマの絞り込み/文献の種類 と検索方法/文献の読み方/キーワード設定/論文の作 成/表現上のルール | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 3,600 (10,000) | ● | 4/16 ～30 |
| 49 | 6月14日(金) 9:30～12:30 | 講義: 臨床の疑問から研究テーマ・研究方法 の選び方 | | | 研究テーマの決め方【事前課題】(臨床の疑問や課題 を考えておく:ワークシート) | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 3,600 (10,000) | ● | 5/1 ～15 |
| 50 | 7月4日(木) 9:30～12:30 | 講義: 研究計画書の書き方、倫理的配慮 | | | 看護研究における倫理的配慮/研究計画書の良い書き 方・悪い書き方を学ぶ/研究計画書が記載できる | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 3,600 (10,000) | ● | 5/1 ～15 |

令和6年度看護研究予定者(令和6年度に研究発表を考えている人・グループ対象)

| | | | | | | | | | |
|----|---|--------------------|--|--|--|-------------------------|-----------------------------|--|------------|
| 51 | 7月4日(木)PM 9月12日(木) 11月14日(木) 計3回 | 個別指導: 論文のまとめから発表まで | | | 個別指導を受けながら、研究計画書を記載し研究を完 成し発表する (研修No50受講必須、別途申し込み要) | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 1グループ 18,000 (50,000) | | 5/1 ～15 |
|----|---|--------------------|--|--|--|-------------------------|-----------------------------|--|------------|

令和7年度看護研究発表予定者(令和7年度に研究発表を考えている人・グループ対象)

| | | | | | | | | | |
|----|---|-------------------|--|--|---|-------------------------|------------------------------|--|------------|
| 52 | 6月14日(金)PM 7月4日(木)PM 9月12日(木) 11月14日(木) 令和7年 3月 7月 計6回 | 個別指導: データ収集から発表まで | | | 講義で研究の基本を学び、テーマ・研究の進め方等を 個別に指導を受けて研究論文を完成し、県協会で発表 を目標にする(個々のペースで学びを深め、研修論文 を完成する) (研修No48、No49、No50は受講必須、別途申し込み 要) | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 1グループ 36,000 (100,000) | | 5/1 ～15 |
|----|---|-------------------|--|--|---|-------------------------|------------------------------|--|------------|

新人対象研修

| | | | | | | | | | |
|----|----------------------------------|---------------------------|--|-----|------------------------|--|--|--|------------|
| 53 | 4月23日(火) ～ 令和7年 2月4日(火) | 新人看護職員多施設合同研修 新人看護職員対象 | | 150 | P12参照 | | | | 4/1 ～10 |
| 54 | 未定 | 新人看護職員多施設合同研修 新人保健師対象 | | 30 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 55 | 未定 | 新人看護職員多施設合同研修 新人助産師対象 | | 20 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |

| 研修No. | 開催日時 | 研修名 | 対象 | 定員 | 主なねらい・内容 | 講師 | 受講料 (非会員価格) | マナブル 申込 | 申込 期間 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|----|-----|------------------------|----|----------------------------|------------|---------------------|
| 職能研修 | | | | | | | | | |
| 56 | 未定 | 保健師職能研修 | | | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 57 | 未定 | 助産師職能研修 | | | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 58 | 未定 | 看護師職能研修 | | | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 看護職が働き続けられる職場づくり推進活動等(労働環境改善) | | | | | | | | | |
| 59 | 未定 | 看護職が働き続けられる勤務環境改善研修 | | | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | | | |
| 看護力再開発講習会 | | | | | | | | | |
| 60 | 7月9日(火) ～ 7月26日(金) | 看護力再開発講習会 基本コース 第1回 | | 30 | P21参照 | | | | 開催初日の 1週間 前まで |
| 61 | 令和7年 1月10日(金) ～ 1月24日(金) | 看護力再開発講習会 基本コース 第2回 | | 30 | P21参照 | | | | 開催初日の 1週間 前まで |
| 62 | 6月25日(火) ～ 令和7年 2月25日(火) | 看護力再開発講習会 看護基礎技術 コース(演習) | | 10 | P21参照 | | | | 開催初日の 1週間 前まで |
| 学会 | | | | | | | | | |
| 63 | 11月30日(土) 9:00～12:30 | 第39回香川県看護学会 | | 300 | 詳細が決まればホームページ等でお知らせします | | 3,600 (10,000) 学生550 | | 10/1 ～31 |



令和6年度の受講申込は

研修申込サイトmanaable(マナブル)からお手続きください

※一部の研修は除きます。研修一覧のマナブル申込対象研修の表示がないものについては、ホームページにて申込方法を確認してください

1. 利用者登録

受講申込には看護協会会員・非会員問わず**マナブルの利用者登録が必須**です

香川県看護協会ホームページのトップページからマナブルにアクセスし、新規登録してください

※看護協会の会員手続き中の方は、非会員で登録し、会費納入完了後アカウント情報で会員に変更してください

2. 研修検索・申込

マナブルにログインし、メニュー「申込管理」→「研修を探す」から研修検索し、研修画面の「申込み」ボタンをクリックしお申込みください

※「施設とりまとめ」「個人」のどちらでも申込可能です
※施設とりまとめで申し込む場合でも、受講者個人のマナブル登録が必須です

3. 受講料支払い

マナブル上で支払方法(クレジット・コンビニ・銀行振込)を選択しお支払いください

※受講料の会員価格は、受講申込時に会費納入が完了している方が対象です。会費振込み完了後からマナブルに反映されるまで2か月程度の期間を要します。余裕を持っての会員手続きをお願いします

※キャンセルの場合、納入された受講料は返金できません

4. 受講

研修受付は、マナブルマイページへのログインが必要です。研修当日は、QRコードを読み取れる機能があるスマートフォン又はタブレットを持参してください

5. 研修受講履歴証明

日本看護協会会員専用ページ「キャリアナース」にて、日本看護協会や香川県看護協会が主催する研修の受講確認・受講証明書の印刷が可能です。
(※キャリアナース登録済の方のみ)

・研修時間の**4分の3以上が出席条件**となります。研修日の1ヶ月後から印刷可能です
・受講証明書は、一部の研修をのぞきマナブルからも印刷可能です

6. 個人情報

研修受講の手続きに際して提供いただく個人情報に関して、個人情報保護法を遵守し、適切に利用・管理いたします。

3. 新人看護職員多施設合同研修

1) 新人看護職員対象研修

- ① 目的 新人看護職員が基本的な臨床実践能力を獲得するための研修を実施することにより、看護の質の向上及び早期離職防止を図る。
- ② 目標 「新人看護職員研修ガイドライン」の到達目標の習得に向けて、新人看護職員が臨床実践能力を高め、生涯にわたって自己研鑽する礎をつくる。
- ③ 受講対象 免許取得後、初めて就労する新人看護職員(保健師、助産師、看護師、准看護師)
全研修日程(6日間)を通して参加可能な方を対象とします。(1日単位での受講は不可です)
- ④ 参加費 受講料:無料、但し駐車料金は有料 会員300円/日、非会員700円/日
※ 会員とは、令和6年7月末までに入会手続きが終了予定の方となります
- ⑤ 申込期間 令和6年4月1日(月)～4月10日(水)
- ⑥ 受講手続き 申込期間内に所定の申込書を香川県看護協会ホームページからダウンロードし、FAXで提出
※マナブル申込対象研修ではありません (提出先アドレス : E-mail k-kango@smile.ocn.ne.jp)

《プログラム》

| 研修No. | 研修日時 | テーマ | 時間数 | 内容 | 講師 | |
|------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|---|--|--|
| 52 | 1 日目 | 4月23日(火) 9:30～10:20 | オリエンテーション 開校式 | 1.0 | 新人看護職員多施設合同研修について 研修を通して学びたいこと | 公益社団法人香川県看護協会 教育委員 |
| | | 4月23日(火) 10:20～11:20 | がんばれ! 新人看護職員 | 1.0 | 看護協会の役割と機能/医療・看護の動向/看護専門職とは/ 多様な働き方/WLB/生涯学習とキャリアアップ | 公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤 幸代 |
| | | 4月23日(火) 11:30～12:30 | 生き方を示すのが性教育 ～経験を意味づけながら進む～ | 1.0 | 看護と人生について | 公益社団法人香川県看護協会 高橋 美佐子 |
| | | 4月23日(火) 13:30～16:30 | 病院における医療安全 | 3.0 | 院内における医療安全管理体制/自身の身を守る医療安全/ ヒューマンエラーとは/インシデント・アクシデントレポートの目的 と活用/チームで取り組む医療安全/事故防止に必要なコミュニケーション/ 実際の医療事故事例から考えよう | 坂出市立病院 医療安全管理者 井上 道子 |
| | 2 日目 | 5月15日(水) 9:30～12:30 | 観察と記録 | 3.0 | 観察の意義と重要性/看護記録と実習記録の相違/看護記録の 目的の理解と正確な記録の作成/看護記録と法律との関連 | 香川大学医学部附属病院 看護師長 加藤 貴久美 |
| | | 5月15日(水) 13:30～14:30 | 今感じている事を語ろう ナースカフェ | 1.0 | 就職後2ヶ月、経験した事や驚き、発見、ちょっと悩んでいる事 や問題と感じている事などについて話し合い、同期との交流を 深める。 | 公益社団法人香川県看護協会 教育委員 香川県ナースセンター担当者 |
| | | 5月15日(水) 14:30～16:30 | 社会人としての情報モラル、 情報管理 | 2.0 | 情報リテラシー/個人情報保護/医療情報の取り扱い | 情報通信交流館e-とびあ・かがわ 小西 敏子 |
| | 3 日目 | 6月11日(火) 9:30～12:30 | 看護における倫理的行動 | 3.0 | 看護倫理の基本的な考え方(患者の権利/看護者の倫理綱領) 看護実践における倫理的行動/演習(臨床の場で感じている 倫理的疑問の検討) | 高松赤十字病院 母性看護専門看護師 増田 秋徳 |
| | | 6月11日(火) 13:30～16:30 | 院内感染対策の基礎 知識 | 3.0 | 院内感染とは/感染経路/院内感染対策/スタンダードプリコー ション・マキシマルバリアアプリケーション/職業関連感染とその 対策/演習(ガウンテクニック・マスク装着等) | 回生病院 感染管理認定看護師 増田 愛 |
| | 4 日目 | 7月3日(水) 9:30～12:30 | フィジカルアセスメント (基礎編) | 3.0 | フィジカルアセスメントとは/看護におけるフィジカルアセスマ ントの意義/腹部・脳神経系・呼吸器系・循環器系の病態生理と フィジカルアセスメント | 高松赤十字病院 クリティカルケア認定看護師 吉峰 黎士 |
| | | 7月3日(水) 13:30～16:30 | ストレスへの対処 | 3.0 | ストレスとは、ストレスの要因/リアリティショック/ストレスチェ ック/適切なストレスの対処方法 | 香川大学医学部臨床心理学科 心理実践職能学 講師 長谷 綾子 |
| | 5 日目 | 8月8日(木) 9:30～12:30 | 急変時の看護 | 3.0 | 急変時患者の病態生理/患者急変の予兆・観察ポイント・フィ ジカルアセスメント/急変時対応の知識と技術/事例から考える 救急対応 | 香川大学医学部附属病院 クリティカルケア認定看護師 堀 仁美 |
| 8月8日(木) 13:30～14:30 | | 自分と向き合ってみよう | 1.0 | 就職後4ヶ月が経過した今、努力していることや成果、不安や 悩み・困っていること、人間関係等、なんでも自由に話し合 う | 公益社団法人香川県看護協会 教育委員 | |
| 8月8日(木) 14:30～16:00 | | 今を乗り切るための先輩 看護師からの提案 | 1.5 | 先輩ナースから新人看護職員に伝えたいこと(期待、希望、 キャリアアップ、目標など) | 2年目看護師 | |
| 8月8日(木) 16:00～16:30 | | 私の看護観 ～なりたい自分の発見・ キャリアを考える～ | 0.5 | 看護観を明確にする こうありたい私と理想の看護、看護への期待、魅力等につ いて、今感じていることを自分の言葉で表現する | 公益社団法人香川県看護協会 教育委員 | |
| 6 日目 | 令和7年 2月4日(火) 13:00～16:00 | 1年を振り返りさらに成長 しよう | 3.0 | 1年間の取り組み、成果、今不安に感じていること、悩み等 についての話し合い/2年目に向けての目標設定 | 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子 | |

2) 新人指導者対象研修

《 受講資格 》 ・現在新人看護職員の指導に関わっている者又は今後指導に関わる予定であり、**研修の全日程に参加**できる者（令和6年度より一部研修への参加は不可）
 ・下記提示の**事前課題に取り組み、研修当日参加**できる者

《 参加費 》 受講料:無料、 但し駐車料金は有料 会員300円/日、 非会員700円/日
 ※ 会員とは、令和6年7月末までに入会手続きをされた方となります

《 申込期間 》 **令和6年4月16日(火)～4月30日(火)**

《 受講手続き 》 申込期間内に**所定の申込書を香川県看護協会ホームページからダウンロードし、FAXで提出**
 ※マナブルでの申込対象研修ではありません

《 事前課題 》

- ① 以下の資料について研修までに目を通し、**研修当日持参**すること
 - ・厚生労働省「新人看護職員 ガイドライン」平成26年2月改訂版
 - ・各施設及び所属部署の新人看護職員教育計画及び指導育成に使用しているシート・ツール（目標管理シート・チェックシート・キャリアパス等）
- ② **施設及び所属部署の状況などについて以下の3点をレポート(A4 1枚程度)し、コピーして1部を研修初日に受付にて提出**してください
 - ・あなた自身が感じる新人看護職員の特性や職場環境（組織風土・人間関係など）について
 - ・あなた自身が感じる新人看護職員を育てる上で、「うまくできていると思う点」「改善が必要と思われる点」について各3点ずつ列挙
 - ・あなた自身の特性を生かしながら、指導者としてどう関わりたいと思っているのか

(1) 実地指導者対象

実地指導者とは、新人看護職員に対して、臨床実践に関する実地指導・評価等を行う者

《 到達目標 》

- ・新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員への基本的な看護技術の指導及び精神的支援ができる
- ・施設の新人看護職員研修計画に沿って、教育担当者、部署管理者とともに部署における新人看護職員の個別プログラムの立案、実施及び評価ができる

《 プログラム 》

| 研修No. | 研修日時 | テーマ | 時間数 | 内容等 | 講師 |
|-------|-------------------------------|-----------------------------|-----|--|-------------------------------------|
| 35 | 1日目 5月22日(水) 9:30～12:30 | 新人看護師の現状 | 3.0 | 看護基礎教育の現状/新人看護職員の技術習得状況/リアリティショック | 香川県立保健医療大学 准教授 小林 秋恵 |
| | 5月22日(水) 13:30～15:30 | 《演習》実地指導者としての思いを語り合ってみませんか？ | 2.0 | 事前課題を共有し、指導者としてどうかかわりたいか考える | 香川県看護協会 教育委員 |
| | 2日目 6月20日(木) 9:30～15:30 | 伝えたいことを伝える力のスキルアップ | 5.0 | 対話の基本姿勢/意思疎通・信頼性など関係性構築のスキル/伝わる説明の要素/聴く姿勢を引き出すスキル | TNサアクセスコーチング 株式会社 代表取締役 奥山 美奈 |
| | 3日目 7月16日(火) 9:30～15:30 | 人材育成のための指導・支援方法 | 5.0 | 教育方法/学習目標/動機づけ/説明・発問・指示/教育評価/社会人学習における経験学習の支援/集合研修の方法 | 近畿大学 IR・教育支援センター 准教授 竹中 喜一 |
| | 4日目 8月22日(木) 9:30～12:30 | 看護組織の教育体制 | 3.0 | 組織の理念と人材育成の考え方/新人看護職員研修ガイドラインの考え方/院内の教育体制と新人看護職員の研修/実施指導者の役割/看護技術指導と評価 | 高松赤十字病院 看護係長 戸井 恭子 |
| | 8月22日(木) 13:30～15:30 | (演習) 自施設の教育体制について考えよう | 2.0 | 各施設の教育体制・実地指導者のかかわり方・評価の現状などについて話し合い、課題及び自己の役割について考える問題点を探る | |

(2) 教育担当者対象

教育担当者とは、看護部門の新人看護職員の教育方針に基づき、各部署で実施される研修の企画・運営を中心になって行う者であり、実地指導への助言および指導、また、新人看護職員への指導・評価を行う者

《到達目標》

- ・新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員研修が効果的に行われるよう、実施指導者と新人看護職員への指導及び精神的支援ができる。
- ・施設の新人看護職員研修計画に沿って、部署管理者とともに部署における新人看護職員研修計画の立案・実施及び評価ができる。

《プログラム》

| 研修No. | 研修日時 | テーマ | 時間数 | 内容等 | 講師 |
|-------|--------------------------------|-------------------------------|------------------------|---|--|
| 36 | 1日目 5月28日(火) 9:30～12:30 | 新人看護職員研修における担当者の役割 | 3.0 | 新人看護職員研修ガイドラインに示されている新人看護研修の企画・運営・評価の考え方/組織が求める新人看護師の育成・組織理念/研修体制の構築/組織体制と風土づくり/担当者の役割・期待するもの | 香川県立中央病院 副看護部長 片岡 布美子 |
| | | 教育担当者としての思いを語り合ってみませんか？ | 2.0 | 事前課題の共有し、教育担当者としてどうありたいか考える | 香川県看護協会 教育委員 |
| | 2日目 6月18日(火) 9:30～15:30 | リアリティショックを乗り越えるために～社会人基礎力の育成～ | 講義 3.0 演習 2.0 | 新人看護職員の背景と入職後に予想されること/リアリティショックと社会人基礎力との関係/社会人基礎力の育成 | 聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長 高橋 恵 |
| | 3日目 7月24日(水) 13:00～16:00 | 新人看護職員へのメンタルサポート | 3.0 | 新人看護師のストレスサー/ストレスチェックと評価/コーピング/ラインによるケア/ストレスマネジメント/メンタル対策 | 川崎医療福祉大学 医療福祉学部臨床心理学科 教授 谷原 弘之 |
| | 4日目 8月27日(火) 9:30～12:30 | 新人看護職員の自己成長を促すチームづくりと支援の実際 | 5.0 | 気づきを引き出し行動を変えるかかわり方/考える力・思考力を伸ばす指導方法/職場への順応と成長を促すための支援体制 | 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子 |
| | | 教育担当者としての活動を考える | | 教育担当者としての意見交換と自己の役割の明確化(新人看護師・実地指導者・教育システムに関する自部署の現状と課題、解決策、教育担当者としての思い等)/次年度研修計画立案における課題 | |

(3) 研修責任者対象

研修責任者とは、施設及び看護部門の教育方針に基づき、教育担当者・実地指導者及び新人看護職員の研修プログラムの策定・企画・運営に対する指導・助言を行う者

《プログラム》

| 研修No. | 研修日時 | テーマ | 時間数 | 内容等 | 講師 |
|-------|--------------------------------|-------------------------------|------------------------|---|--|
| 37 | 1日目 5月28日(火) 9:30～12:30 | 新人看護職員研修における担当者の役割 | 3.0 | 新人看護職員研修ガイドラインに示されている新人看護研修の企画・運営・評価の考え方/組織が求める新人看護師の育成・組織理念/研修体制の構築/組織体制と風土づくり/担当者の役割・期待するもの | 香川県立中央病院 副看護部長 片岡 布美子 |
| | | 研修責任者としての思いを語り合ってみませんか？ | 2.0 | 事前課題の共有し、研修責任者としてどうありたいか考える | 香川県看護協会 教育委員 |
| | 2日目 6月18日(火) 9:30～15:30 | リアリティショックを乗り越えるために～社会人基礎力の育成～ | 講義 3.0 演習 2.0 | 新人看護職員の背景と入職後に予想されること/リアリティショックと社会人基礎力との関係/社会人基礎力の育成 | 聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長 高橋 恵 |
| | 3日目 7月24日(水) 13:00～16:00 | 新人看護職員へのメンタルサポート | 3.0 | 新人看護師のストレスサー/ストレスチェックと評価/コーピング/ラインによるケア/ストレスマネジメント/コロナ禍におけるメンタル対策 | 川崎医療福祉大学 医療福祉学部臨床心理学科 教授 谷原 弘之 |
| | 4日目 8月27日(火) 9:30～12:30 | 新人看護職員の自己成長を促すチームづくりと支援の実際 | 5.0 | 気づきを引き出し行動を変えるかかわり方/考える力・思考力を伸ばす指導方法/職場への順応と成長を促すための支援体制 | 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子 |
| | | 研修責任者としての活動を考える | | 研修責任者としての意見交換と自己の課題の明確化(新人看護職員研修・実地指導者及び教育担当者研修の実際と評価、次年度計画策定に向けた課題、研修責任者としての思い等) | |

4. 看護研究研修

1) 目的：

看護研究に必要な基礎的知識を習得し、臨床看護実践を行う中で疑問に感じた事象を看護研究で明らかにすることを目的とする。

2) 内容

(1) 講義では、看護研究の基本を学ぶ

(2) 個別指導では、個々（もしくはグループ）の進捗状況から選択できる2コースを企画

1 コース：既に研究に取り組み始めている。令和6年度内に研究をまとめる予定のグループ対象

2 コース：初めて研究に取り組む。ゼロからのサポートを受けながら研究学会での発表を目指すグループ対象

(1) 看護研究の基本（講義）

- ・ 申込方法：マナブル 研修 No 毎に申込が必要
- ・ 受講料金：会員 3,600 円 非会員 10,000 円
- ・ 駐車料金：会員 300 円/日 非会員 700 円/日

<プログラム>

| 研修 No. | 開催日時 | 研修名 | 主なねらい・内容 | 講師 | 申込期間 |
|--------|------------------------|--------------------------|--|-------------------------|-----------------|
| 48 | 5月23日(木) 9:30～15:30 | 講義：看護研究って何？ | 看護研究の基本/研究テーマの絞り込み/文献の種類と検索方法/文献の読み方/キーワード設定/論文の作成/表現上のルール | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 4/16 ～ 30 |
| 49 | 6月14日(金) 9:30～12:30 | 講義：臨床の疑問から研究テーマ・研究方法の選び方 | 研究テーマの決め方【事前課題】(臨床の疑問や課題を考えておく:ワークシート) | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 5/1 ～ 15 |
| 50 | 7月4日(木) 9:30～12:30 | 講義：研究計画書の書き方、倫理的配慮 | 看護研究における倫理的配慮/研究計画書の良い書き方・悪い書き方を学ぶ/研究計画書が記載できる | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 5/1 ～ 15 |

(2) 看護研究の個別指導

1 コース

- ・ 申込は研修参加申込書【個別指導用】ホームページをダウンロードし、FAXで申込み下さい
- ・ 受講料金：会員 18,000 円/1 グループ 非会員 50,000 円/1 グループ
- ・ 駐車料金：会員 600 円 非会員 1,400 円 (9/12・11/14 2回分)

《参加条件》

- ① 参加は2名以上とし、グループ参加も可能
- ② 最終ゴール：看護研究をまとめて施設外で発表
(例：香川県看護発表会などに投稿する)

③ 個別指導前に**研修 No50** 研修を受講ください。

(受講に伴う申込及び受講料・駐車料金が別途必要)

④ 現在の進捗状況について**別紙 1 (研究ヒアリングシート)**に記載し、申込時に提出ください。

〈プログラム〉

| 研修 No. | 開催日時 | 研修名 | 主なねらい・内容 | 講師 | 申込期間 |
|--------|---|--------------------|--------------------------------|-------------------------|----------------|
| 51 | 7月4日(木)PM 9月12日(木) 11月14日(木) 計3回 | 個別指導: 論文のまとめから発表まで | 個別指導を受けながら、研究計画書を記載し研究を完成し発表する | 香川大学医学部看護学科 教授 谷本 公重 | 5/1 ～ 15 |

2 コース：令和6年度より研究に取り組み始めるグループ対象

・申込は研修参加申込書【個別指導用】をホームページよりダウンロードし、FAXで申込

・受講料金：会員 36,000 円/1 グループ 非会員 100,000 円/1 グループ

・駐車料金：会員 1,200 円 非会員 2,100 円 (9/12・11/14・3月7月 4回分)

《参加条件》

① 参加は2名以上とし、グループ参加も可能

② 最終ゴール：看護研究をまとめて施設外で発表

(例：香川県看護発表会などに投稿する)

③ 個別指導前に**研修 No48・No49・No50**を受講ください

(受講に伴う申込及び受講料・駐車料金が別途必要)

④ 現在の進捗状況について**別紙 2 (研究ヒアリングシート)**に記載し、申込時に提出ください。

〈プログラム〉

| 研修 No. | 開催日時 | 研修名 | 主なねらい・内容 | 講師 | 申込期間 |
|--------|---|-------------------|--|-----------------------------|----------------|
| 52 | 6月14日(金)PM 7月4日(木)PM 9月12日(木) 11月14日(木) 令和7年3月 7月 計6回 | 個別指導: データ収集から発表まで | 講義で研究の基本を学び、テーマ・研究の進め方等を個別に指導を受けて研究論文を完成し、県協会で発表を目標にする (個々のペースで学びを深め、研修論文を完成する) | 香川大学医学部 看護学科 教授 谷本 公重 | 5/1 ～ 15 |

5. 糖尿病重症化予防「フットケア」研修

- 1) 日 程 令和6年7月30日(火)・7月31日(水)
- 2) 受講対象 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上もち、2日間の全日程に参加可能でかつ所属長が推薦する者
- 3) 定 員 30名程度
- 4) 申込期間 令和6年5月16日(木)～5月31日(金) 詳しくは香川県看護協会ホームページをご覧ください。
申込み用紙はホームページからダウンロードし、期間内に郵送してください。
- 5) 受講料金 会員22,000円 香川県看護協会非会員38,500円
- 6) 修了証 駐車料金 会員 300円/1日 香川県看護協会非会員 700円/1日
- 7) プログラム この研修は糖尿病合併症管理料に関する施設基準の適切な研修の要件を満たすものであり、修了証を発行します。
※研修内容については、変更になる場合があります。

| 月 日 | 時 間 | テーマ | ねらい | 内 容 | 講 師 |
|-------------|--|--|---|---|--------------------------------|
| 7/30 (火) | 8:30 ～ 9:30 | 講義1 糖尿病患者の療養を支えるフットケア | 患者の糖尿病や足の状態を捉えると共に、セルフケア状況までを含めた評価を行ったうえで、その患者に適したフットケアの方法を考え、継続的に実践していくセルフケア支援のプロセスである。このような糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する | 糖尿病患者の足への関心/足の状態を共通理解するための働きかけ/足を見る、足に触れるということ/足を見るのを促す、足に触れるのを促すということ/足のケアを通して患者の生活を理解すること/療養を支えるフットケア～継続する大切さ/チーム医療における看護師が行うフットケアの意味 | 高松赤十字病院 糖尿病看護認定看護師 林 顯憲 |
| | 9:40 ～ 11:10 | 講義2 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント① | 糖尿病患者の足の状態、全身状態、生活状況、セルフケア状況を理解し、患者の足の状態と取り巻く状況を含めてリスクをアセスメントできる | アセスメントとは/記録用紙の使い方と意味/糖尿病患者のハイリスク評価/足の状態を捉える/全身状態を捉える/セルフケア状況の把握/生活状況を捉える | 高松赤十字病院 糖尿病看護認定看護師 林 顯憲 |
| | 11:20 ～ 14:00 (休憩50分 含む) | 演習1 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント | 糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の技術を学ぶ | デモンストレーション/参加者がペアになり演習(姿勢、歩き方、足の外観を捉える、知覚および血流の状態、靴や靴下の観察、生活状況、足の手入れの状況の確認、フットケア記録用紙の活用など) | 回生病院 糖尿病看護認定看護師 西山 紀子 |
| | 14:00 ～ 16:00 | 講義3 糖尿病患者の足病変 病態生理から治療まで | 糖尿病患者の足病変、病態生理、治療、検査について理解する | 糖尿病足病変の病態生理/糖尿病神経障害の検査/血流障害の検査/糖尿病足病変の治療 | キナシ大林病院 糖尿病専門医・指導医 石田 俊彦 |
| | 16:10 ～ 16:40 | 講義4 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント② | アセスメントの統合と足病変リスク評価に伴う課題抽出過程を理解する | アセスメントの統合/足病変のリスク評価/課題の抽出過程の解説 | 回生病院 糖尿病看護認定看護師 西山 紀子 |
| | 16:50 ～ 18:00 | 講義5 フットケアの実際 予防のためのセルフケア支援 | 糖尿病患者がおかれている状況やリスクの評価を基に、その患者に適したセルフケア支援につながるフットケア実践を学ぶ | 予防のための方法(清潔を保つ、感染を防ぐ、蒸れを防ぐ、圧迫、ずれを避ける)/セルフケア支援のためのポイント) | 回生病院 糖尿病看護認定看護師 西山 紀子 |
| 7/31 (水) | 8:30 ～ 8:50 | 演習2 事例分析と評価① | 事例を把握し、フットケア計画の立案につなげることができる | 事例の説明 | 屋島総合病院 糖尿病看護認定看護師 岡田 亜子 |
| | 9:00 ～ 11:40 | 演習3 フットケアの実際 予防のためのセルフケア支援① | 糖尿病患者へのフットケアの予防のためのセルフケア支援技術を経験し、身につける | デモンストレーション(患者の足を見る、触れる/アセスメントをする/必要なケア内容を検討する/処置を行う)セルフケアに向けての支援/演習 | 回生病院 糖尿病看護認定看護師 國村 昭子 |
| | 12:30 ～ 14:30 | 演習4 事例分析と評価② 事例抽出と問題点の抽出 | 足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案するーアセスメントから問題点の抽出ができる | 事例検討 (グループでディスカッションと全体討議) | 屋島総合病院 糖尿病看護認定看護師 岡田 亜子 |
| | 14:40 ～ 16:40 | 演習5 事例分析と評価③ ケア計画立案 | 足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案するー看護問題から課題とフットケア方法を決定する | 事例検討 (グループでディスカッションと全体討議) | 屋島総合病院 糖尿病看護認定看護師 岡田 亜子 |
| | 16:50 ～ 17:50 | 演習6・講義6 今後の糖尿病重症化予防(フットケア)の活動に向けて～自施設における今後の活動計画～ | 自施設において、フットケアを実践するための方略を考える。糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える。 | 自施設における今後のフットケアの活動計画を立てる/診療報酬における糖尿病重症化予防(フットケア)の位置づけ/予防的フットケアを実践するためのチーム医療及びシステム作り | 回生病院 糖尿病看護認定看護師 國村 昭子 |
| 研修生の準備物品 | 1日目の準備物品:5.07モノフィラメント、打鍵器、128Hz音叉、時計、竹串1本、鉛筆、紙用ハサミ、メジャー(足測定) 2日目の準備物品:爪切り用ニッパー(直)、フットケア用ゾンデ(爪のわき、皮膚との間をきれいにする道具)、タオル2枚、ガラス製爪やすり、ディスポ手袋、ディスポエブロン、マスク、ウエットティッシュ、アルコール綿、ゴミ袋、保湿クリーム、(あれば角質削り) *爪切りを行いますので、各自両足の爪を伸ばしてきてください。角質、胼胝等の足の手入れはせずにご参加ください。 | | | | |
| テキスト(必須) | 「糖尿病看護フットケア技術(第3版)」日本看護協会出版会 *第2版をお持ちの方はそれもお持ちください。 「糖尿病療養指導ガイドブック(最新版)」メディカルレビュー社 *テキストは事前に読んでおいてください。 | | | | |
| 周知事項 | | | | | |

6. 保健師助産師看護師実習指導者講習会

- 1 目的 保健師養成所、助産師養成所、看護師養成所若しくは准看護師養成所(以下「看護師等養成所」という。)の実習施設で実習指導者の任にある者若しくは将来これらの施設の実習指導者となる予定にある者、又は上記養成所において実習指導の任にある者に対して、看護基礎教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう、必要な知識・技術を修得させることを目的とする。
- 2 対象者(受講資格)
 - 1) 看護師等養成所の実習施設で実習指導者の任にある者
 - 2) 将来、1)の実習施設の実習指導者となる予定にある者
 - 3) 1)の養成所で実習指導の任にある者
- 3 主催 香川県(受託事業)
- 4 開催場所 公益社団法人香川県看護協会看護研修センター
- 5 募集人数 40名(会員・非会員)
- 6 講習期間 27日間(eラーニング期間を除く)
- 7 日程
 - 1) eラーニング研修 ※事前学習(本講習会前の1か月間で在宅等での自己学習)
期 間：令和6年9月1日(日)～9月30日(月)
科 目：「教育原理」「教育評価」「看護論」(パソコンでの受講が可能なネット環境の準備必須)
要 件：①受講率(100%)及び②確認テスト合格(正解率60%以上) *①②共に満たすこと
 - 2) 研修期間 ※集合研修(当会研修センターでの学習)
前 期：令和6年10月1日(火)～10月24日(木)17日間
後 期：令和6年11月8日(金)～11月21日(木)10日間
時 間：9:30～16:30
開 催：原則、月曜日～金曜日とする。10/5に限り土曜日開催とする。
要 件：「基礎分野」「専門分野」等の全科目に出席が可能であること
- 8 受講料等
 - 1) 受講料：無料
 - 2) eラーニング受講料：13,200円(税込) ※駐車料と併せて香川県看護協会に入金
 - 3) 駐車料：駐車場利用者(香川県看護協会会員300円/日,非会員700円/日)
- 9 申込方法
以下の書類を香川県看護協会ホームページからダウンロードし、申込期間内に提出する。
 - 1)提出書類：(1)所属長の推薦書 様式1-①
(2)申込書 様式1-②
(3)受講者事前調査 様式1-③
 - 2)申込期間：令和6年7月1日(月)～7月17日(火) 17:00 必着
- 10 受講者の決定
書類選考で受講者を決定し、8月上旬までに所属長に通知するとともに受講者に関係書類を送付する。
- 11 修了証書の発行
所定の科目単位を修了した者には、修了証書を発行する。

7. 「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成講習会

1) 目的

訪問看護や在宅生活への移行に携わる看護職が、在宅療養支援の実施に必要な基本的知識と技術を習得することにより質の高い訪問看護の提供に資することを目的とする。

2) 受講資格

- (1) 訪問看護に従事或いは従事予定の者、及び医療機関で退院支援等に関わっている看護職が望ましい。
- (2) 日本訪問看護財団主催の「訪問看護eラーニング」講習と並行し訪問看護師養成講習会を受講できる者。
- (3) 下記のeラーニング推奨パソコン等、環境の準備及び基本操作ができる者。

| | |
|---------|--|
| OS | Windows 10、Windows 11 ※Mac 環境下の動作での受講については現時点での最新バージョンのOSでの動作確認を予定しているがパソコンによっては不具合が生じる場合がある。 |
| メモリ | 1GB 以上 (32bitOS)、2GB 以上 (64bitOS) |
| モニター解像度 | 1024×768 pixel 以上 |
| ブラウザ | Microsoft Edge、Google Chrome 最新版 ※最新の Windows Update を適用のうえ、ご利用ください。 ※mac OS における現時点での最新バージョンの Safari による動作確認を予定しているが、使用のパソコンの環境によっては不具合が生じることがある。 |
| プラグイン | Adobe Acrobat Reader ※最新バージョンを推奨する。 |
| 通信速度 | ブロードバンド環境(下り 10Mbps=10,000kbps 以上を推奨) |

(4) その他の注意事項

- ① 音声デバイス（スピーカー、イヤホンなど）が接続されていないパソコンではコース上の動画・音声は再生されない場合がある。受講の際には音声デバイスを用意のこと。
- ② 上記の推奨環境は予告なく変更される可能性がある。最新の推奨環境は日本訪問看護財団「訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」のホームページを参照のこと。
- ③ 「訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」内にはスライド部分の教材がPDFファイルで設定されている。必要に応じてダウンロードして使用できる。なお、PDFファイルおよび「訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」修了証書を印刷する場合は別途プリンターが必要となる。
※iPad等のタブレットでも受講可能だが、その他のタブレット、スマートフォンでの受講希望の場合は、体験版でスライド・音声・参考映像の視聴及びテストの送信が行えることを確認の上、利用すること。
- ④ 感染症流行下において集合研修が難しいと判断した場合リモート研修(ZOOM)を行う場合がある。リモート研修を行う場合は必ずカメラをオンにすること。
- ⑤ 学習に必要なインターネットへの接続料金や通信料金、印刷料金は各自の負担となる。

3) 募集人員：制限なし

4) 必要経費

- (1) eラーニング受講料：14,300円(税込) *eラーニングを申し込み後、キャンセルには応じられない。申込書(別紙)に記載された方法で令和6年5月10日(金)までに申込みと共に香川県看護協会に納入。
- (2) 駐車料金(全日程分)：香川県看護協会会員 2,400円 非会員 5,600円 *実習の交通費は自己負担受講料と一緒に納入

5) 申込方法等：申込書(別紙)により令和6年4月12日(金)～5月10日(金)必着

- (1) 申込書は香川県看護協会ホームページからダウンロードし、メールで申し込む。

その際、件名に「2024 訪問看護師養成講習会申込」と記載。

香川県看護協会メールアドレス k-kango@smile.ocn.ne.jp

- (2) 申込書には必ず「利用規約」「注意事項」の同意、eラーニング体験版が問題なく体験できること(音声・画像移項等)を確認の上(申込書にチェック欄あり)、上記(1)の要領で香川県看護協会に申し込む。

* 申込書のダウンロード、利用規約、注意事項については、
香川県看護協会のホームページ「訪問看護eラーニングによる訪問看護養成講習会」より確認
香川県看護協会ホームページ <https://kagawa-kango.com/>

* eラーニング体験版については、日本訪問看護財団ホームページより確認
日本訪問看護財団ホームページ <https://www.jvnf.or.jp/> TEL 03-5778-7001 FAX 03-5778-7009

6) 問合せ先：(公社)香川県看護協会 TEL 087-864-9070 FAX 087-864-9071

7) プログラム

訪問看護eラーニング(公益財団法人日本訪問看護財団実施)及び集合研修(香川県看護協会実施)を受講することが前提となる。

(1) 訪問看護eラーニング(自宅・職場等で自己学習)

| 月 日 | 内 容 等 |
|---|--|
| 令和6年6月1日(土)～ eラーニング開始 ↓ ユーザID・パスワード発行日 ↓ から受講可能期間6カ月間 ただし、閉講式に修了証授与を希望される方は、11月8日(金)の研修日までに修了すること | <ul style="list-style-type: none"> ・日本訪問看護財団から各人に、ユーザID・パスワードが配信され開始する。 ・次の内容を、PC画面で学習する。(PC環境は募集要項別表を参照) 1) 訪問看護概論 2) 訪問看護対象論 3) 訪問看護展開論 4) 訪問看護システム論 5) 訪問看護技術論(対象別技術論・医療処置別技術論・訪問看護展開のための知識・技術) 6) 訪問看護管理論 ・修了証書の発行：修了要件は全レッスンコンテンツの受講修了(参考資料・参考映像は含まない)の上、各章ごとのテストの正解率70%以上およびコースレビュー送信とする。 |

(2) 集合研修プログラム(場所：香川県看護協会看護研修センター)

| 開講日 | 講義・演習の内容 | 実習 | |
|--------------|-------------|---|-----------------|
| 7.12 (金) | 8:50～9:00 | 開講式・オリエンテーション | 訪問看護ステーション実習2日間 |
| | 9:00～11:00 | 看護の動向 講師 公益社団法人香川県看護協会 専務理事 田中 邦代 | |
| | 11:00～12:30 | 介護保険制度の仕組みと社会資源の活用 講師 香川県長寿社会対策課 主任 松本 敬子 | |
| | 13:30～15:00 | 香川県における在宅医療の現状と課題 講師 香川県健康福祉部 医療調整監 星川 洋一 | |
| | 15:00～15:30 | 情報交換 | |
| 7.26 (金) | 9:30～12:00 | 訪問看護の実際1 訪問看護の役割・機能・特性 講師 訪問看護ステーションたきのみや 訪問看護認定看護師 所長 尾崎 美智 | |
| | 13:00～15:30 | 訪問看護の実際2 訪問看護の展開、管理、経営 講師 香川県看護協会訪問看護ステーションこくぶ 所長 安部 美枝子 | |
| 8.23 (金) | 9:30～12:00 | 難病患者の在宅支援 病態理解・看護の実際 講師 香川県看護協会高松ケアステーションみちしるべ 所長 長内 秀美 | |
| | 13:00～15:30 | 在宅医療を支える医療機器(人工呼吸器) 講師 香川大学医学部附属病院 臨床工学部 副部長 光家 努 | |
| 8.30 (金) | 9:30～15:00 | 訪問看護師のための呼吸器ケアと呼吸リハビリテーション(講義・演習) 講師 回生病院 救急看護認定看護師 山崎 誠士 | |
| | 15:00～15:30 | 集合研修 訪問看護ステーション実習に向けて | |
| 9.27 (金) | 13:00～15:30 | 効果的な在宅支援にむけた退院調整 講師 香川大学医学部附属病院 看護師長 松前 有香 | |
| 10.25 (金) | 9:30～12:00 | 地域におけるヘルスケアサービスの仕組みと連携 講師 香川県立保健医療大学 看護学科 在宅看護学 教授 片山 陽子 | |
| | 13:00～15:30 | 在宅での服薬管理 講師 未定 | |
| 11.8 (金) | 9:30～15:30 | 訪問看護師のためのストーマ・褥瘡・PEG等の処置とスキンケアの実際及びポジショニング(講義・演習)(仮テーマ) 講師 香川県立中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 東山 直美 | |
| 11.22 (金) | 9:30～15:00 | 訪問看護師のためのフィジカルアセスメント(講義・演習) 講師 香川大学医学部附属病院 集中ケア認定看護師 堀 仁実 | |
| | 15:00～15:30 | 閉講式 修了証(訪問看護人材養成基礎カリキュラム)発行 | |

8. 看護力再開発講習会

- 1) 目的 再就業希望の看護職に、最新の看護知識・技術を習得する場を提供し、職場復帰を円滑にするとともに、就業の継続を支援する。
- 2) 受講資格 ①未就業で、受講後の再就業に意欲的な看護職
②再就業しているが、離職期間が長期で受講を必要としている看護職
※新人看護職は対象外となります。
- 3) 受講料金 無料
- 4) 駐車料金 香川県看護協会 会員 300 円/日、非会員 700 円/日
※申込書をご参照のうえ、事前にお振込みください。
- 5) 会場 香川県看護協会看護研修センター
- 6) 申込・問合せ

開催日 1 週間前までに香川県看護協会ホームページより申込書をダウンロードし、郵送・FAX・メールにて申し込む。

香川県看護協会 香川県ナースセンター TEL : 087-864-9075 FAX : 087-864-9071
E-mail : k-kango@smile.ocn.ne.jp

7) 研修内容

- (1) **基本コース** 5 日間 (講義・演習) : 香川県看護協会看護研修センター

※原則として全日程を受講。

| 第 1 回 | 第 2 回 | 9:00 | 10:20 | 10:30 | 12:00 |
|-----------------|---------------------------|---|---|--|-------|
| 7 月 9 日 (火) | 令和 7 年 1 月 10 日 (金) | 看護の動向、看護職の責務と倫理 公益社団法人香川県看護協会 会長 | | 医療事故防止 香川県立中央病院 医療安全管理者 出口 等史 | |
| 7 月 11 日 (木) | 1 月 14 日 (火) | 9:00 10:20 感染管理 公益社団法人香川県看護協会 感染管理認定看護師 丸岡 一恵 | | 10:30 12:00 新薬の知識と薬物療法上の留意点 香川県立白鳥病院 薬剤部副主幹 中島 弘毅 | |
| 7 月 16 日 (火) | 1 月 15 日 (水) | 9:00 12:00 看護過程・看護記録 香川県立保健医療大学看護学科 准教授 小林 秋恵 | | 13:00 15:00 訪問看護の実際 高松ケアステーションみちしるべ 所長 長内 秀美 | |
| 7 月 23 日 (火) | 1 月 21 日 (火) | 9:00 15:00 看護技術 1. バイタルサインの測定と観察 2. 生活援助技術 3. 検査援助技術 4. 診療・処置援助技術 5. その他 香川労災病院 師長補佐 網野 祐子 | | | |
| 7 月 26 日 (金) | 1 月 24 日 (金) | 9:00 10:30 | 10:40 | 11:40 | 12:00 |
| | | 良好な人間関係作りに必要な コミュニケーション技術 臨床心理士 松本千恵美 | よりよい就職のために ハローワーク高松 介護労働専門官 松岡 利道 | まとめ 就職相談・個人面談 | |

- (2) **看護基礎技術コース** 半日 (演習のみ)

※第 1 回～2 回、第 3 回～6 回の実施内容は同一となります。

| コース | 開催日 | | 時間 | 内容 |
|-----|-------|---------------|-----------------|-------------------|
| 62 | 第 1 回 | 6 月 25 日 (火) | 10:00～ 12:00 | 採血、筋肉内・皮下・点滴静脈内注射 |
| | 第 2 回 | 8 月 26 日 (月) | | 採血、筋肉内・皮下・点滴静脈内注射 |
| | 第 3 回 | 9 月 18 日 (水) | | 喀痰吸引、胃瘻 |
| | 第 4 回 | 10 月 25 日 (金) | | 採血、筋肉内・皮下・点滴静脈内注射 |
| | 第 5 回 | 11 月 13 日 (水) | | 喀痰吸引、胃瘻 |
| | 第 6 回 | 12 月 25 日 (水) | | 採血、筋肉内・皮下・点滴静脈内注射 |
| | 第 7 回 | 2 月 25 日 (火) | | 採血、筋肉内・皮下・点滴静脈内注射 |

※東讃・西讃地区での開催や再就職を希望する病院での見学実習をご希望の方は、ご相談ください。

9. 認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修日程表

| | 月 日 | 曜日 | 午前 | 午後 | 時間 |
|----|--------|----|--|---|---------------------------|
| 1 | 6月3日 | 月 | 開講式・オリエンテーション レポートの書き方 統合演習レクチャー 教育担当 中谷 美子 | | 9:30~12:30 |
| 2 | 6月4日 | 火 | ヘルスケアシステム論Ⅰ(社会保障制度概論) 香川県健康福祉部 次長(兼)政策調整監 吉川 健司 | ヘルスケアシステム論Ⅰ (ヘルスケアサービスにおける看護の役割) 香川県健康福祉部医務国保課 副主幹 萱原千里 | 9:30~16:30 |
| 3 | 6月21日 | 金 | ヘルスケアシステム論Ⅰ(保健医療福祉サービスの提供体制) 香川県立保健医療大学 教授 辻 よしみ | | 9:30~12:30 13:30~16:30 |
| 4 | 7月5日 | 金 | 組織管理論Ⅰ(組織マネジメント概論) 香川大学医学部附属病院 副院長兼看護部長 阿部 慈 | | 9:30~12:30 13:30~16:30 |
| 5 | 7月6日 | 土 | ヘルスケアシステム論Ⅰ (ヘルスケアサービスにおける看護の役割) 高松市長寿福祉課 主幹 蓮井 磨紀 | | 9:30~16:30 |
| 6 | 7月12日 | 金 | 組織管理論Ⅰ(組織マネジメント概論) 香川大学医学部附属病院 副院長兼看護部長 阿部 慈 | 統合演習Ⅰ 支援者 ① | 9:30~12:30 |
| 7 | 7月19日 | 金 | 組織管理論Ⅰ(看護実践における倫理) 京都大学大学院医学研究科 准教授 竹之内 沙弥香 | | 9:30~16:30 |
| 8 | 7月26日 | 金 | 人材管理Ⅰ(人材育成の基礎知識) 香川県立保健医療大学 教授 平木 民子 | | 9:30~16:30 |
| 9 | 8月2日 | 金 | 人材管理Ⅰ(人材育成の基礎知識) 香川県立保健医療大学 教授 平木 民子 | | 9:30~16:30 |
| 10 | 8月9日 | 金 | 人材管理Ⅰ(労務管理の基礎知識) 社会保険労務士 奈良 恵子 | 人材管理Ⅰ(労務管理の基礎知識) 回生病院 副院長兼看護部長 南原 愛子 | 9:30~11:30 12:30~16:30 |
| 11 | 8月30日 | 金 | 人材管理Ⅰ(看護チームのマネジメント) 香川県立中央病院 副院長兼看護部長 丹羽 美裕紀 | | 9:30~16:30 |
| 12 | 9月6日 | 金 | 人材管理Ⅰ(看護チームのマネジメント) 屋島総合病院 看護部長 原渕 美千代 | | 9:30~16:30 |
| 13 | 9月26日 | 木 | 資源管理Ⅰ(経営資源と管理の基礎知識) 山口大学 教授 角田 由佳 | | 9:30~16:30 |
| 14 | 9月27日 | 金 | 資源管理Ⅰ(看護実践における情報管理) 香川大学医学部看護学科 教授 前川 泰子 | 統合演習Ⅰ 支援者 ② | 9:30~12:30 13:30~16:30 |
| 15 | 10月4日 | 金 | 資源管理Ⅰ(看護実践における情報管理) 香川大学医学部附属病院 副看護部長 納田広美 | | 9:30~12:30 |
| 16 | 10月11日 | 金 | 質管理Ⅰ(看護サービスの質管理) 高松赤十字病院 看護師長 福家 修子 | | 9:30~16:30 |
| 17 | 11月8日 | 金 | 統合演習Ⅰ 支援者 ③ | 質管理Ⅰ(看護サービスの質管理) 高知医療センター 看護局長 田鍋 雅子 | 9:30~12:30 13:30~16:30 |
| 18 | 11月9日 | 土 | 質管理Ⅰ(看護サービスの質管理) 高知医療センター 看護局長 田鍋 雅子 | | 9:30~16:30 |
| 19 | 11月15日 | 木 | 統合演習Ⅰ 支援者 ④⑤ | | 9:30~16:30 |
| 20 | 12月6日 | 金 | 統合演習Ⅰ(発表) ⑥ | 振り返り 閉講式 | 9:30~13:00 14:00~16:30 |

* 講師の都合により日程が変更することあり

令和6年度認定看護管理者教育課程サードレベル日程表

| NO | 月 日 | 曜日 | 午前 | 午後 | 研修時間 | 備考 |
|----|---|----|--|--|------------|------|
| 1 | 5月17日 | 金 | 開講・オリエンテーション | 統合演習Ⅲ 演習① | 9:30～16:30 | |
| 2 | 5月23日 | 木 | ヘルスケアシステム論Ⅲ(社会保障制度・政策の動向) 九州大学 名誉教授 尾形 裕也 | | 〃 | |
| 3 | 5月30日 | 木 | ヘルスケアシステム論Ⅲ(看護制度・政策の動向) 日本看護協会 副会長 井伊久美子 | | 〃 | |
| 4 | 6月4日 | 火 | ヘルスケアシステム論Ⅲ(ヘルスケアサービスの創造) 香川県立保健医療大学 教授 片山 陽子 | | 〃 | |
| 5 | 6月11日 | 火 | 統合演習Ⅲ 演習② 支援者 | ヘルスケアシステム論Ⅲ(ヘルスケアサービスの創造) 香川県立保健医療大学 教授 片山 陽子 | 〃 | |
| 6 | 6月20日 | 木 | 組織管理論Ⅲ(組織のデザインと組織運営) 香川大学経済学部 教授 藤村 和宏 | | 〃 | |
| 7 | 6月28日 | 金 | ヘルスケアシステム論Ⅲ(ヘルスケアサービスの創造) 医療法人ハートフリーやすらぎ常任理事 総括管理責任者 大橋 奈美 | | 〃 | |
| 8 | 6月29日 | 土 | ヘルスケアシステム論Ⅲ(ヘルスケアサービスの創造) 医療法人ハートフリーやすらぎ常任理事 総括管理責任者 大橋 奈美 | 統合演習Ⅲ 演習③ | 〃 | |
| 9 | 7月1日 | 月 | 組織管理論Ⅲ(組織のデザインと組織運営) 大阪信愛学院大学 教授 松浦 正子 | | 〃 | |
| 10 | 7月11日 | 木 | 組織管理論Ⅲ(組織のデザインと組織運営) ソーシャルデザインリガレッセ 代表理事 大槻 恭子 | | 〃 | |
| 11 | 7月20日 | 土 | 組織管理論Ⅲ(組織における倫理) 令和健康科学大学 教授 倉岡 有美子 ※Zoom | | 〃 | |
| 12 | 7月26日 | 金 | 人材管理Ⅲ(社会システムと労務管理) 川崎医科大学総合医療センター看護部長付参与 川崎医療福祉大学特任教授 山田 佐登美 | | 〃 | |
| 13 | 7月27日 | 土 | 人材管理Ⅲ(社会システムと労務管理) 川崎医科大学総合医療センター看護部長付参与 川崎医療福祉大学特任教授 山田 佐登美 | 統合演習Ⅲ 演習④ 支援者 | 〃 | |
| 14 | 8月2日 | 金 | 人材管理Ⅲ(看護管理者の育成) ポテンシャルビジョン代表 山本 武史 | | 〃 | |
| 15 | 8月7日 | 水 | 資源管理Ⅲ(経営戦略) トータルライフケアプロモーション 代表 青木 菜穂子 | | 〃 | |
| 16 | 8月8日 | 木 | 資源管理Ⅲ(経営戦略) トータルライフケアプロモーション 代表 青木 菜穂子 | | 〃 | |
| 17 | 8月21日 | 水 | 組織管理論Ⅲ(組織のデザインと組織運営) 香川大学医学部看護学科 教授 松本 啓子 | | 〃 | |
| 18 | 統合演習Ⅲ 実習(8月19日～9月17日の期間で1日実施。但し、講義日は除く) | | | | | |
| 19 | 9月5日 | 木 | 資源管理Ⅲ(経営戦略) 九州大学 教授 馬場園 明 | | 9:30～16:30 | |
| 20 | 9月6日 | 金 | 資源管理Ⅲ(財務管理) 九州大学 教授 馬場園 明 | | 〃 | |
| 21 | 9月18日 | 水 | 資源管理Ⅲ(組織的情報管理) 産業医科大学病院 医療情報部 部長 林田 寛史 | | 〃 | 公開講座 |
| 22 | 9月19日 | 木 | 統合演習Ⅲ 演習⑤ 支援者 | | 9:30～12:30 | |
| 23 | 9月26日 | 木 | 統合演習Ⅲ 実習(まとめ・発表) | | 9:30～16:30 | |
| 24 | 9月27日 | 金 | 質管理Ⅲ(経営と質管理) 山口大学大学院 教授 角田 由佳 | | 〃 | |
| 25 | 10月4日 | 金 | 質管理Ⅲ(経営と質管理) 岡山医療センター 看護部長 武森 八智代 | | 〃 | |
| 26 | 10月18日 | 金 | 質管理Ⅲ(組織の安全管理) 九州大学病院病院長補佐 九州大学病院ARO次世代医療センター特任教授 鮎澤 純子 | | 〃 | |
| 27 | 10月19日 | 土 | 質管理Ⅲ(経営と質管理) 名古屋大学 看護キャリア支援室 室長 秋山 智弥 | | 〃 | |
| 28 | 10月30日 | 水 | 質管理Ⅲ(組織の安全管理) 兵庫県立大学 教授 増野 園恵 | | 〃 | 公開講座 |
| 29 | 10月31日 | 木 | 統合演習Ⅲ 演習⑥ | 統合演習Ⅲ 演習⑦ 支援者 | 〃 | |
| 30 | 11月7日 | 木 | 統合演習Ⅲ 演習(発表準備)⑧ | 統合演習Ⅲ 演習(発表準備)⑨ | 〃 | |
| 31 | 11月21日 | 木 | 統合演習企画書プレゼンテーション ⑩⑪ 支援者 | | 〃 | |
| 32 | 11月22日 | 金 | 統合演習の振り返り、まとめ、閉講式 | | 9:30～12:30 | |

日程は変更する場合があります。

11. 認定看護管理者教育課程公開講座について

1. 目的:認定看護管理者教育課程のカリキュラムの一部を公開することにより、看護管理者としての資質向上と自己研鑽の機会とする。

2. 公開内容:

| | 開催日・時間 | 教科目 | 内容 | 講師 | 申込期間 |
|----------|-----------------------------|-------------|-----------------------------|----------------------------------|---------------|
| ファーストレベル | 7月5日 (金) 9:30~16:30 | 組織管理論 I | 組織マネジメント 概論 | 香川大学医学部附属病院 副病院長兼看護部長 阿部 慈 | 5/16 ~5/31 |
| | 9月26日 (木) 9:30~16:30 | 資源管理 I | 経営資源と管理 の基礎知識 | 山口大学 教授 角田 由佳 | 7/16 ~7/31 |
| サードレベル | 9月18日 (水) 9:30~16:30 | 資源管理 III | 組織的情報管理 | 産業医科大学医療情報部 部長 林田賢史 | 7/16 ~7/31 |
| | 10月30日 (水) 9:30~16:30 | 質管理 III | 組織の安全管理 (看護サービスの 質管理) | 兵庫県立大学 教授 増野 園恵 | 8/16 ~8/31 |

3. 受講対象者:会員のみ対象

ファーストレベル :実務経験5年以上で管理業務に関心があるもの

サードレベル :管理業務に従事しているもの

4. 定員: 各10名程度

5. 受講料: 5,000円

6. その他

1) 聴講者は視聴のみとし、演習等への参加は不可

2) 申込:マナブル申込サイトから申込

第 39 回香川県看護学会開催要項

- 1) 目 的 : 香川県看護学会は、香川県看護協会の重点課題「看護職としてのキャリア継続支援」に位置づけられている。事業内容は、看護実践に活かされる研究の支援と香川県看護学会の活性化としている。
- 2) 日 時 : 2024 年 11 月 30 日 (土) 9:00 ～ 12:30
- 3) 会 場 : 公益社団法人香川県看護協会看護研修センター (参集型)
- 4) テーマ : 讃 ほめる たたえる たすける ～今、さぬきの看護を考える～

【招待講演テーマ】 講師：西成 典久 (国立大学法人香川大学 経済学部 教授)

地域共生社会の実現にむけて

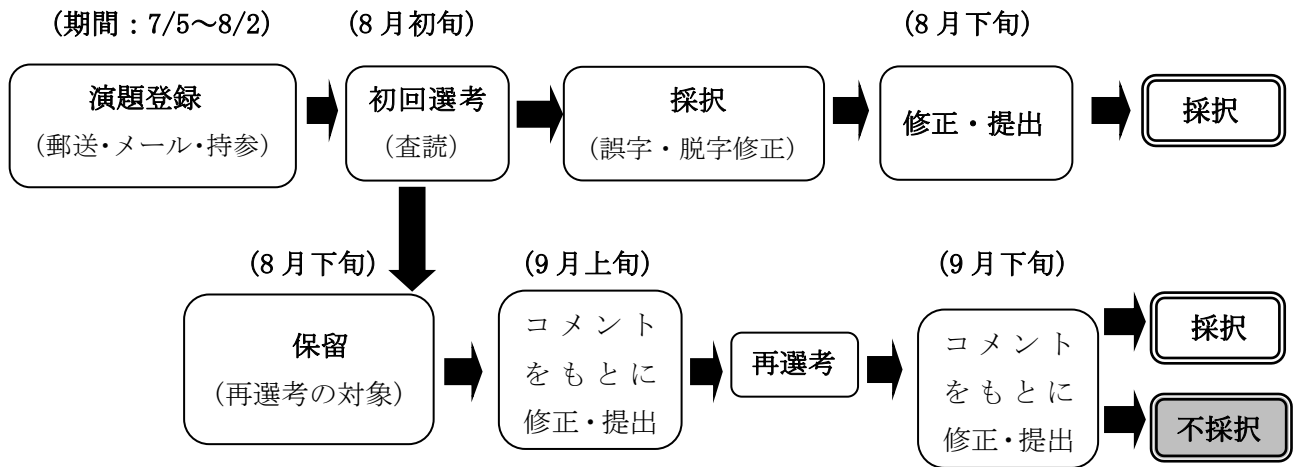
～地域の特性を知り、地域の生活を考える～

香川の地形とまちの歴史に触れながら、住み慣れた地域で暮らすということをどう高め、ポストコロナと地域コミュニティを通じ、継続性を持つまちづくりや防災の重要性を知ろう！いまこそ自己への愛着を深めつつ明日からの活力につなげよう。

5) 演題登録

| | |
|------------------|---|
| (1) 発表領域 | ①看護に関わる全ての領域 ②症例報告 ③看護実践報告 |
| (2) 応募資格 | 演題発表者 (筆頭研究者) 及び看護職の共同研究者は、香川県看護協会会員に限る |
| (3) 演題受付 | ①未発表の演題であること ②倫理的に配慮された研究または症例報告、看護実践報告であり、本文中に明記していること ③看護職の免許取得後に取組んだ研究及び報告であること ④抄録原稿作成方法にそって作成され不備のないものであること |
| (4) 演題 登録手続き | ① 香川県看護協会ホームページより様式 1・2 をダウンロードし、抄録とともに当協会に提出する (様式 2 は熟読してから手続きをすること) ●様式 1 香川県看護学会演題申込書 ●様式 2 香川県看護学会抄録チェックリスト |
| (5) 採否の 決定・通知 | ①選考基準に基づき学会委員会が選考し、採否及び発表形式を決定・通知する ②原稿の修正を求められた場合は、指定期日までに再提出する ③提出された原稿は、選考の採否に関わらず返却しない |
| (6) 提出先 | 〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分 152-4 公益社団法人香川県看護協会 (k-kango@smile.ocn.ne.jp) |
| (7) 演題 登録期間 | 令和 6 年 7 月 5 日 (金) ～ 8 月 2 日 (金) 17:00 必着 |

6) 演題登録・選考のプロセス



7) 学会参加について

(1) 看護職は、マナブル（研修申し込みサイト）で申し込みをする。

学生は、学生用参加申込書（FAX）で申し込みをする（様式はホームページからダウンロード）

（URL https://kagawa-kango.com/kyoiku_kensyu/香川県看護学会/）

申込み期間は、10月1日～10月31日 17:00 締め切り

(2) 参加費（税込）

| 香川県看護協会会員 | 香川県看護協会非会員 | 看護学生 |
|-----------|------------|------|
| 3,600円 | 10,000円 | 550円 |

(3) 駐車料

香川県看護協会会員・学生 300円 非会員 700円

(4) 発表者・共同研究者，座長も参加申込みが必要

(5) 学会誌希望者も同時に申込みする。

(6) 申込みをキャンセルしても参加費の返金はない。

不明な点等のお問い合わせは、以下のメールまでご連絡下さい。

問合せ先：事務局（学会担当）

761-0102 高松市国分寺町国分 152-4

公益社団法人 香川県看護協会

TEL：(087) 864-9070 FAX：(087) 864-9071

電子メール：k-gakukai@taitan.ocn.ne.jp

抄録原稿作成方法

抄録原稿は、「研究報告」「実践報告」の種別がある。「研究報告」では、はじめに・目的・方法・倫理的配慮・結果・考察・結論・引用文献とする。「実践報告」では、はじめに・目的・実践内容・方法・倫理的配慮・結果・考察・今後の課題・結論・引用文献（必要時）とする。

1. 本文について

- 1) A4 判横書き，本文は2段組み，1800字程度（図表などを含む），全角23字×40行×2段，上下左右の余白を2cmに設定する。
- 2) 発表者，共同研究者，所属，本文の文字は，10.5ポイントの明朝体とする。
- 3) 英文およびアラビア数字は半角とする。
- 4) 句読点は，「，（全角）」「.（全角）」とする。

2. 図表の挿入について

- 1) タイトルは表の場合は上に，図の場合は下につける。
- 2) 図表は，白黒印刷で判別できる明瞭なものを作成する。

3. 番号の付け方について

- 1) 以下の順で記載する。
I II III …, 1 2 3 …, 1) 2) 3) …, (1) (2) (3) …, ① ② ③ …
- 2) 引用文献の前に番号はつけない。

4. 構成の項目立てについて

1) 研究報告

はじめに：先行研究で明らかになっている内容をもとに本研究の新規性及び意義を明確に記載する。

- I 目的：本研究の目的を明確に記載する。
- II 方法：研究方法と分析の両方を記載する。
- III 倫理的配慮：研究の過程で行った倫理的配慮を記載する。
- IV 結果：事実を客観的に記載する。
- V 考察：結果の解釈，先行研究との関連を記載する。
- VI 結論：考察から導き出された結論と本研究の限界，今後の看護実践や研究への示唆を記載する。

2) 実践報告

はじめに：実践に取り組んだ背景などを記載する。

- I 目的：実践の目的を明確に記載する。
- II 実践内容：事例の概要や取り組みの方法を記載する。
- III 倫理的配慮：倫理的配慮を記載する。 ※委員会審査等を必須としないが，倫理的配慮に関する記載があること
- IV 結果：実践の結果を記載する。
- V 考察：結果の解釈，先行研究がある場合にはそれとの関連などを記載する。
- VI 今後の課題：課題や展望など，今後の看護実践への示唆を記載する。

以下に、記載例を示す。研究報告（かっこの中は、実践報告）

| | |
|---|--|
| 上下左右余白 2 c m | |
| 表題の文字は 12 ポイント，明朝体，中央揃え | |
| 施設名 ○発表者，共同研究者名（右揃え） | |
| キーワード（中央揃え）：（5 つ以内「，」で区切る） | |
| はじめに | |
| ↓ 半角スペース | |
| I 目的 | |
| II 方法（または，実践内容） | |
| <ul style="list-style-type: none">• 本文は 2 段組み，全角 23 字×40 行• 1800 字程度• 本文の文字は 10.5 ポイント• MS 明朝体とする• 英文字及びアラビア数字は半角 | |
| III 倫理的配慮 | |
| IV 結果 | |
| V 考察 | |
| VI 結論（または，今後の課題） | |
| 引用文献（または，必要時） | |
| 上下左右余白 2 c m | |

5. 文献の記載について

- 1) 参考文献は記載せず，引用文献のみ記載する。
- 2) 引用文献は引用順に番号をつけ，本文引用箇所の右肩に上付き¹⁾ ²⁾などで示し，抄録原稿の最後一括して引用番号順に記載する。
- 3) 研究及び実践報告を行う上で文献（尺度等）がある出典は必ず記載する。
- 4) 文献の記載方法は，次のように記載する。「，」は全角とする。

【雑誌掲載論文】

著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)。

【単行本】

著者名：書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

著者名：表題名，編者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

【翻訳書】

原著者名：書名(版)，発行年，訳者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

【電子文献】

著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)，アクセス年月日，URL。
発行機関名(調査/発行年次)，表題，アクセス年月日，URL。

※統計，法令等，電子ジャーナルなどを対象とする。

5. 倫理的配慮について

- 1) 個人等が特定されないように配慮する。

例：A 氏，30 歳代，A 病院

- 2) 倫理審査委員会名の表記は原則実名で記載する。ただし，対象者が少なく個人が特定される場合は，実名ではなく，所属施設の倫理審査委員会の承認を得たことを記載する。

- 3) 倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け，承認を得る。

ただし，倫理審査委員会以外の決定機関（幹部会議，看護部，委員会等）の承認を得ている場合は，倫理審査委員会相当の機関から承認を得たことを記載のうえ対象者から自由意思による承諾を得ていること，不利益を回避するための配慮を実施したことを記載する。

6. 利益相反について

- 1) 利益相反について記載する。

7. 図表等について

- 1) それぞれに通し番号とタイトルをつける。表番号と表タイトルは表の上，図番号と図タイトルは図の下に入れ，センタリングする。

- 2) 図表等は必要最小限の枚数に留める。ただし，図表等が占める割合は論述部分の文字数の半分以下とする。

- 3) 白黒印刷で判別できる明瞭なものとする。

倫理的配慮とその記述に関する留意点

これまで日本看護学会へ応募された皆様の研究を拝見し、共通の課題として以下の4点が挙げられています。ぜひご一読いただき、抄録作成、研究発表および論文作成に役立ててください。

1. 研究課題とその背景にあるものを先行文献から調べることについて

◆◆研究のオリジナリティや価値、位置づけを明らかにし、発表の意義を明確に◆◆

研究課題は看護の実践の現場から生み出された貴重なテーマです。実践のなかからこの研究課題が明らかになった後は、このテーマに関する文献を読み、これまでの先輩研究者たちがどのような研究を残してきたのかをたどっていきます。これは、このテーマにおいてどのような研究が行われてきたのかを知り、何がわかっていて何がわかっていないのか、今、何が問題となっているのかを調べるために行います。これが研究の背景になるものです。そのなかから、自分の研究の位置づけを考えます。研究の背景を知らずに研究を行うことは、同じ研究が繰り返されることになりかねません。これは研究のオリジナリティや研究の価値という側面からみて、問題を含むことになります。

◆◆研究結果が出ているテーマを繰り返すことは、倫理的に問題◆◆

すでに研究結果が明らかになっている研究テーマを再度行うことは、研究対象者に不必要な労力を与えることになり、倫理的に問題があると考えられます。文献検討を行い研究の背景を明らかにする過程で、自分の研究テーマもより洗練されますので、この点について意識して取り組んでください。

2. 「当院」「当病棟」などの表記について

◆◆研究フィールドを特定されない表記に◆◆

当院、当病棟という表現ならびにイニシャルを使った表現は、著者の所属を見ることによって、固有名詞を使っているのと同じことになり、研究フィールドが特定されます。また、同時に当院、当病棟では、どういう種類の病院なのか、病棟なのかは伝わりません。この2つの理由から、当院、当病棟あるいは〇〇病棟といった表記は論文では使われていません。院内発表では、当院、当病棟などの表現は自然であり、病棟の性質も分かっているわけですが、施設を離れた全国規模の発表ですので、以下の例を参考の上、変更してください。

例 「私立総合病院の内科病棟」、地域性の表示がその論文にとって必要であれば「関東近郊の公立病院」、規模が必要であれば「300床の公立総合病院」、役割を伝えたいならば「公立総合病院でその地区の感染症の中核病院」など、論文を理解する上で必要な説明を加えて表記します。

◆◆研究フィールドを特定されない表記であれば、著者の所属が明記されても憶測にすぎない◆◆

このように変更しても、著者の所属をみれば、研究フィールドは特定できるという疑問があるかと思えます。研究フィールドはこの病院だろうと読者は思うでしょうが、論文中にフィールドを特定する表現がなければ、それは憶測に過ぎません。研究の対象者ならびに研究フィールドを守る観点から、フィールドの特定を避けることが研究者の責任です。

3. 研究対象者への同意および個人情報の記載について

◆◆研究対象者に研究目的を説明し、自由意思で研究の同意を得たことの記載を明確に◆◆

研究対象者への研究の目的、方法、期待される結果と対象者にとっての研究協力に関する利益、不利益を伝えた上で同意を得たことを明確に記載する必要があります。またその際、研究協力への同意が強制されることなく、自由に判断できた事実を記載する必要があります。応募された研究の中には、学生を対象とした研究もあり、患者を対象としたときと同様の配慮が求められます。たとえば入院中に病棟の看護ケアの質評価を、無記名で依頼を行っても、入院中の患者が自由意思で調査への参加を決定したとは判断しにくいいため、退院時にこの調査を依頼する、などの工夫が必要になります。あるいは教員が学生に調査を依頼する場合も授業中に行ったり、担当科目の教員が調査依頼を行うことは、自由意思を損なうことにつながります。

◆◆適切に判断ができない状態の対象者の場合は、代理人もしくは倫理委員会等で承認を得たことを記載◆◆

研究への同意に適切に判断ができない状態にあると考えられる対象者の場合には、代理人もしくは代理人が存在しない場合には病院の倫理委員会等で承認を得た事実を記載する必要があります。また研究依頼時には適切に判断ができない状態であっても、回復とともに判断できる状態になれば、その時点で研究協力の同意を対象者から再度得る必要があります。

◆◆研究対象者に含めるべき人々を明確にし、同意を得たことを記載◆◆

研究対象者に含めるべき人々を明確にします。看護師へのインタビューを行った研究において、自分たちが看護ケアを行った患者に関する情報を詳細に述べるような場合には、その患者にも研究の同意を得ておく必要があります。しかし何らかの理由でその患者から同意が得られない場合には家族もしくは病院の倫理委員会等で承認されることが必要です。また過去のデータを分析する場合にも、可能な限り研究対象者からの同意を得ますが、それが困難な場合には病院の倫理委員会等での同意が必要となります。

◆◆研究対象者の個人情報は特定されない表記に◆◆

データの解釈に必要な研究対象者の情報は記載が必要です。しかし、それ以上の不必要な個人情報を論文で公表することは避けなければなりません。たとえば、入退院年月日、通院期間の年月日、名前のイニシャルなどです。公表するということは、誰でも読める可能性があるということです。対象者である患者さん自身が読んだとき、対象者となった看護師がそれを目にしたとき、これは自分だとわかることを避けます。

例 イニシャルや明確な年月日は、誰のことかわかる可能性が高いため、Aさんあるいは事例1に変更し、年月日については期間（発症から〇〇ヶ月など）で表現するなど、工夫して表記してください。

◆◆結果に関係しない個人情報は省く◆◆

結果に関係しない情報は、論文には書きません。どういう対象者から集めたデータかを把握するために必要な情報か、結果の解釈に必要な情報か、の2点が記載するかどうかの判断基準です。年齢、性別、病名以外の個人情報に関してこの2点から見直して、不必要なものは削除してください。研究対象者の保護は、研究倫理の中で重視されていることのひとつですので確認をお願いします。

4. 引用文献と参考文献について

◆◆引用文献の記載は適切に◆◆

論文中に先行研究として活用する文献は引用文献です。例えば、「既に山田ら¹⁾が指摘しているように」あるいは「この結果は山田ら¹⁾とは異なり、〇〇の点で特徴があった。」等、文章そのものを引いていない場合でも、論文全体を引用文献として扱います。文章をそのまま引く場合も、引用文献になります。引用文献は、引用順に番号を付し、論文の最後にリストにして記載します。参考文献は、引用はしていないがその論文を書くのに不可欠だった文献という意味です。論文を書くときは、引用文献のみにするとすっきりしますので、この点を心掛けて論文をお書き下さい。

◆◆孫引きではなく、原典から引用を◆◆

A氏の論文の中に引用されているB氏の意見を引用したい場合は、A氏の論文の文献リストからB氏の論文を探し、B氏の文献を自分で読んでから引用してください。

香川県看護協会抄録選考基準
(日本看護学会抄録選考基準に準ずる)

| 項目 | 内 容 | 要修正 |
|-------|--|-----|
| 表 題 | 内容を適切に表現している | |
| 目 的 | この研究により何を明らかにしようとしているかが明確である | |
| | 研究の意義が明確である | |
| | 文献検討が適切である | |
| 方 法 | 研究方法は研究目的・目標達成を達成のために妥当である | |
| | 研究対象は適切である | |
| | データ収集方法および手順を示している | |
| | 分析方法は妥当である | |
| 倫理的配慮 | 個人が特定されないように配慮している | |
| | 倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ている。ただし、倫理審査委員会以外の決定機関（幹部会議、看護部、委員会等）の承認を得ている場合は、下記のすべてを満たしていることを示している ・対象者(又は代諾者)から自由意思による研究ならびに発表の承諾が得られている ・対象の不利益が生じないように配慮している | |
| 結 果 | 研究目的にそった結果を示している | |
| | 事実を客観的に示している | |
| 考 察 | 得られた結果に基づき解釈している | |
| | 研究目的にそった考察で一貫性がある | |
| 結 論 | 考察から導き出された結論と本研究の限界（研究報告） | |
| | 今後の看護実践や研究への示唆 | |

総合判定

| | |
|-----|-------------------------------|
| 採 択 | 抄録選考基準すべてが適切である |
| 保 留 | 抄録選考基準の指摘内容について抄録を修正し、再提出する |
| 不採択 | 方法と結果に著しい問題がある |
| | 研究倫理に問題があるものや倫理的配慮に関する記載が全くない |
| | 看護実践に意味ある事実や知見がない |

(様式 2)

香川県看護学会抄録チェックリスト

発表者名 _____

チェックしてください ✓

| チェック項目 | チェック欄 |
|--|-------|
| 応募資格について | |
| 1 演題申込者（発表者）は、香川県看護協会の会員ですか | |
| 抄録について | |
| 2 抄録の内容は、他の学会や他誌、本学会に発表あるいは投稿されていないものですか | |
| 3 目的、方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、引用文献を含めて 1, 800 字程度にまとめていますか | |
| 4 研究に使用した尺度やモデル等の出典（文献）を明記していますか | |
| 5 本文は 2 段組みにし、A4 判用紙 1 枚で作成していますか（2 枚以上は不可） | |
| 6 本文、図表等は白黒印刷で判別できる明瞭なものになっていますか | |
| 7 本文の文字サイズは 10.5 ポイント、明朝体で全角、英文やアラビア数字は半角ですか | |
| 8 抄録原稿は 2 種類（印刷用・選考用）作成しましたか | |
| 9 抄録原稿（印刷用）には、表題（副題）・キーワード・発表者・共同研究者・所属施設名を記載していますか | |
| 10 抄録原稿（選考用）には、表題（副題）・キーワードを記載していますか * 投稿者が特定できないよう発表者・共同研究者・所属施設名は記載しない | |
| 倫理的配慮とその記述について | |
| 11 別紙「倫理的配慮とその記述に関する留意点」は熟読しましたか | |
| 12 対象者（または代諾者）から研究ならびに発表の承諾が得られていますか | |
| 13 個人が特定できないように配慮していますか | |
| 14 固有名詞（当院・当病棟を含む）は使用せず、匿名にしていますか | |
| 15 対象者に不利益や負担が生じないように配慮していますか | |
| 16 倫理委員会等の倫理審査を受けていますか ※ 看護研究 | |
| 17 文献から本文を引用する場合、出典（文献）を明記していますか * 5.文献の記載について 5-4) を参照 | |
| 18 ①既存の尺度・図表を使用する場合、作成者から許可を得た上で、または出典（文献）を明記していますか②既存の尺度を改編する場合、作成者から許可を得ていますか③倫理委員会等の承認受け、それを記載していますか | |
| 19 利益相反の有無について明記していますか 「利益相反」とは、臨床と企業間での共同研究の場合に、公的利益（得られる成果を社会に還元する）と私的利益（個人が取得する金銭、地位、利権など）が研究者個人の中に生じる状態のことを指す | |

【 様 式 】

- ・ 研修参加申込書（マナブル申込対象外）
- ・ 新人看護職員多施設合同研修（新人看護職員対象）参加申込書
- ・ 新人看護職員多施設合同研修（実地指導者対象）参加申込書
- ・ 新人看護職員多施設合同研修（教育担当者対象）参加申込書
- ・ 新人看護職員多施設合同研修（研修責任者対象）参加申込書
- ・ 第 39 回香川県看護学会申込書（学生用）
- ・ 第 39 回香川県看護学会演題申込書
- ・ 看護研究研修 個別指導ヒヤリングシート（1 コース用・2 コース用）

※下記の研修申込書様式については、ホームページをご参照ください

- ・ 看護力再開発講習会
- ・ 「訪問看護 e ラーニング」活用による訪問看護師養成講習会
- ・ 保健師助産師看護師実習指導者講習会
- ・ 新人看護職員多施設合同研修（新人保健師対象・新人助産師対象）
- ・ 看護職員の認知症対応力向上研修
- ・ 糖尿病重症化予防「フットケア」研修

申込様式



各申込書様式についてはホームページよりダウンロード可能です

（香川県看護協会ホームページ研修計画の中の研修申込要項・様式等ページをご参照ください）

研修参加申込書

研修番号: _____

申込日 令和 年 月 日

研修日: _____ 月 _____ 日

研修名: _____

施設名: _____

申込責任者名: _____

施設所在地(県会員以外の施設のみご記入ください)

TEL: ()

〒 _____

FAX: ()

会員No、参加者氏名を必ずご記入ください 他の欄は該当する事項に、○印をご記入ください

| 参加者名 | 日本看護協会 会員No. 8桁 | | | | | | | | | | 非 会 員 | ※非会員の方のみご記入ください 職種 | | | | | 駐車場 | | 領 収 書 希 望 | 備 考 | | |
|-----------|---------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-------------|-----------------------|-------------|-------------|------------------|-------------|-----------------------------|---------------------------------------|-----------------------|--------|-----|--|
| | 香川県看護協会 会員No. 6桁 | | | | | | | | | | | 保 健 師 | 助 産 師 | 看 護 師 | 准 看 護 師 | そ の 他 | 県 会 員 (300円/日) | 県 会 員 以 外 (700円/日) | | | | |
| | いずれかの番号をご記入ください | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 申込人数(名) | | | | | | | | | | | 名 | | 名 | | 駐車台数 (日分) | | 台 | | 台 | | 総合計 | |
| 合計額 | | | | | | | | | | | 受講料金 | | 円 | | 駐車料金 | | 円 | | 円 | | | |

◎ 参加費納入方法 (いずれかの番号に○を付けてください)

| | |
|---|--|
| <p>1. 銀行振込 百十四銀行国分寺支店 普通0520997 (公社)香川県看護協会 代表理事 安藤 幸代</p> | <p>2. 郵便局振込 01660-3-37803 (公社)香川県看護協会</p> |
| <p>入金日: _____ 月 _____ 日 (済 ・ 予定)</p> <p style="text-align: center;">※納入期限は申込期間中です</p> | |

- ◆キャンセルによる返金はできません
- ◆受講料金と駐車料金は、施設でまとめて申込期間内にお振込みください
- ◆詳細は研修会参加要項をご参照ください

連絡欄

◆用紙はコピーしてお使いください FAXの際は送信状は不要です

新人看護職員多施設合同研修（新人看護職員対象） 参加申込書

研修No. (53) 申込年月日 令和 年 月 日

施設名 【 】

申込責任者 【 】 TEL: ()

・研修申し込みは、**6日間の全日程参加可能な方が対象**（1日単位での参加はできません）

・駐車料：**6日間一括料金** 会員 1,800円 非会員 4,200円

※ 会員とは、令和6年7月末までに入会手続き完了予定の方

| No | 氏名 | 卒業 年度 | 会員・非会員別 | | | 職種 | | | | 駐車場 希望 | 領収書 発行希望 |
|--------|----|----------|---------|---|-----|----|---|---|---|-----------|-------------|
| | | | 会員 | 手続中 | 非会員 | 保 | 助 | 看 | 准 | | |
| 1 | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | |
| 受講者合計 | | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| 駐車料金合計 | | | 円 | 会員 1,800円 × 人 = 円 非会員 4,200円 × 人 = 円 | | | | | | | |

※施設でまとめて**令和6年4月10日(水)**までに、FAXにてお申し込みください

FAX送信先 公益社団法人香川県看護協会 事務局 行
 (FAX: 087-864-9071) ※送信状: 不要

◎ 駐車料金納入方法 (いずれかの番号に○を付けてください)

| | |
|---|--|
| 1. 銀行振込 百十四銀行国分寺支店 普通0520997 (公社)香川県看護協会 代表理事 安藤 幸代 | 2. 郵便局振込 01660-3-37803 (公社)香川県看護協会 |
| 入金日: 月 日 (済 ・ 予定) | |

◆返金はできません
 ◆施設でまとめて応募期間内に駐車料を添えてお申し込みください

連絡欄

新人看護職員多施設合同研修（実地指導者対象） 参加申込書

研修No. (35) 申込年月日 令和 年 月 日

施設名【 】

申込責任者【 】 TEL: ()

- ・研修申し込みは、**4日間の全日程参加可能な方**が対象（1日単位での参加はできません）
- ・駐車料：**4日間一括料金** 会員 1,200 円 非会員 2,800 円（下記駐車料金納入方法参照）

| No | 氏名 | 香川県看護協会 会員番号（6桁） ※非会員の場合は 「非会員」と記入 | 職種 | 勤務 経験 | 実地指導者経験 A.令和6年度より1年目 B.令和7年度予定 C.過去に経験あり | 駐車 希望 | 領収書 発行 希望 |
|--------|----|---|--------------------|----------|---|----------|-----------------|
| 1 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 2 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 3 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 4 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 5 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 6 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 7 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 8 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 9 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 10 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B・C | | |
| 駐車料金合計 | | 円 | 会員 1,200円 × 人 = 円 | | | | |
| | | | 非会員 2,800円 × 人 = 円 | | | | |

※施設でまとめて令和6年4月30日（火）までに、FAXにてお申し込みください

FAX送信先 公益社団法人香川県看護協会 事務局 行
 (FAX: 087-864-9071) ※送信状: 不要

◎ 駐車料金納入方法 (いずれかの番号に○を付けてください)

| | |
|--|---|
| <p>1. 銀行振込 百十四銀行国分寺支店 普通0520997 (公社)香川県看護協会 代表理事 安藤 幸代</p> | <p>2. 郵便局振込 01660-3-37803 (公社)香川県看護協会</p> |
| 入金日: 月 日 (済 ・ 予定) | |

◆返金はありません
 ◆施設でまとめて応募期間内に駐車料を添えてお申込みください

連絡

新人看護職員多施設合同研修（教育担当者対象） 参加申込書

研修No. (36) 申込年月日 令和 年 月 日

施設名【 】

申込責任者【 】 TEL: ()

- ・研修申し込みは、**4日間の全日程参加可能な方**が対象（1日単位での参加はできません）
- ・駐車料：**4日間一括料金** 会員 1,200 円 非会員 2,800 円（下記駐車料金納入方法参照）

| No | 氏名 | 香川県看護協会 会員番号（6桁） ※非会員の場合は 「非会員」と記入 | 職種 | 勤務 経験 | 職場での役割 A.教育担当者 B.その他() | 駐車 希望 | 領収書 発行 希望 |
|--------|----|---|--------------|----------|-------------------------------|----------|-----------------|
| 1 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 2 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 3 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 4 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 5 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 6 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 7 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 8 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 9 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 10 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 駐車料金合計 | | 円 | 会員 1,200円 × | 人 = | 円 | | |
| | | | 非会員 2,800円 × | 人 = | 円 | | |

※施設でまとめて令和6年4月30日（火）までに、FAXにてお申し込みください

FAX送信先 公益社団法人香川県看護協会 事務局 行
 (FAX: 087-864-9071) ※送信状: 不要

◎ 駐車料金納入方法 (いずれかの番号に○を付けてください)

| | |
|---|--|
| 1. 銀行振込 百十四銀行国分寺支店 普通0520997 (公社)香川県看護協会 代表理事 安藤 幸代 | 2. 郵便局振込 01660-3-37803 (公社)香川県看護協会 |
| 入金日: 月 日 (済 ・ 予定) | |

- ◆返金はありません
- ◆施設でまとめて応募期間内に駐車料を添えてお申し込みください

連絡

新人看護職員多施設合同研修（研修責任者対象） 参加申込書

研修No. (37) 申込年月日 令和 年 月 日

施設名【 】

申込責任者【 】 TEL: ()

- ・研修申し込みは、**4日間の全日程参加可能な方**が対象（1日単位での参加はできません）
- ・駐車料：**4日間一括料金** 会員 1,200 円 非会員 2,800 円（下記駐車料金納入方法参照）

| No | 氏名 | 香川県看護協会 会員番号（6桁） ※非会員の場合は 「非会員」と記入 | 職種 | 勤務 経験 | 職場での役割 A.研修責任者 B.その他() | 駐車 希望 | 領収書 発行 希望 |
|--------|----|---|--------------------|----------|-------------------------------|----------|-----------------|
| 1 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 2 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 3 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 4 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 5 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 6 | | | 保・助・看・准 | 年目 | A・B () | | |
| 駐車料金合計 | | 円 | 会員 1,200円 × 人 = 円 | | | | |
| | | | 非会員 2,800円 × 人 = 円 | | | | |

※施設でまとめて令和6年4月30日（火）までに、FAXにてお申し込みください

| |
|--|
| FAX送信先 公益社団法人香川県看護協会 事務局 行 (FAX: 087-864-9071) ※送信状: 不要 |
|--|

◎ 駐車料金納入方法（いずれかの番号に○を付けてください）

| | |
|--|---|
| <p>1. 銀行振込 百十四銀行国分寺支店 普通0520997 (公社)香川県看護協会 代表理事 安藤 幸代</p> | <p>2. 郵便局振込 01660-3-37803 (公社)香川県看護協会</p> |
| 入金日: 月 日 (済 ・ 予定) | |

◆返金はありません
◆施設でまとめて応募期間内に駐車料を添えてお申込みください

連絡

第39回 香川県看護学会参加申込書（学生用）

学校名:

申込責任者:

学校所在地:

〒

TEL: ()

FAX: ()

* 学会誌(1,500円)を希望される方は、受講料金と合わせてご入金ください 学会誌は発行出来次第、希望者へ発送させていただきます

| No. | 氏 名 | 学会誌申込 (1,500円) | 備 考 |
|-----|---------------------|----------------------|--------------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 11 | | | |
| 12 | | | |
| 13 | | | |
| 14 | | | |
| 15 | | | |
| 合計 | 申込人数 名 | 申込冊数 冊 | 総合計 円 |
| | 受講料金 (550円/1人) 円 | 学会誌 (1,500円/1冊) 円 | |

※メールアドレス

◎ 参加費納入方法（いずれかの番号に○を付けてください） 納入期限は申込期間は、10/1～10/31です。

1. 銀行振込



百十四銀行国分寺支店
普通0520997
公益社団法人香川県看護協会
代表理事 安藤幸代

2. 郵便局振込



01660-3-37803

公益社団法人
香川県看護協会

3. (/)直接協会事務局に持参

* 学会抄録については、学会までに
郵送いたします。

◆学会誌は2025年8月頃発行予定です
* 用紙はコピーしてお使いください。

FAX 087-864-9071

(様式1)

第39回香川県看護学会演題申込書

発表演題名 _____

● 発表者名 ふりがな _____ (香川県看護協会会員 No _____)

所属施設名 _____

連絡先 TEL (_____) — 内線 (_____)

● 共同研究者

| 氏名 | 所属施設 | 香川県看護協会会員番号 |
|----|------|-------------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

● 発表形式 (希望に○印をしてください)

1 口演 () 2 示説 () 3 どちらでもよい ()

注) 発表形式は、演題内容や会場都合によっては希望と異なる場合があります。
後日の通知でご確認ください。

2 学会誌投稿予定 (どちらかに○印をしてください)

香川県看護学会誌 (令和7年夏ころ発行予定)

投稿予定あり () 投稿予定なし ()

| | |
|--------------------|------------------------------|
| 1 コース用 | |
| 施設名： | |
| メンバー： (代表者は○) | |
| 連絡先：Tel メールアドレス | |
| テーマ： | |
| 看護研究計画書： | あり なし |
| 倫理委員会 | ： 承認 受審予定 (月 日) 未 |
| 進捗状況： | |
| 今後の予定： | |
| 希望するアドバイス： | |
| 研究発表予定：あり (学会名 |) なし |

| |
|-------------------------------------|
| 2コース用 |
| 施設名： |
| メンバー：（代表者は○） |
| 連絡先 氏名： メールアドレス： TEL: |
| 臨床現場で気になっている事象及び事柄： (疑問に思っている事柄) |
| 施設での倫理委員会開催時期： |